ACSES ニュースレター 2236号 (2021年12月28日)

発行: NPO 法人教育研究機関化学物質管理ネットワーク (ACSES) 事務局

- 一目次(19頁)—
- [1] 化学物質関係事故、事件関係
- ◇事故・事件対策、措置、訴訟等
- ・労働基準法施行規則第三十八条の七から第三十八条の九までの規定に基づき、休業補償の額の算定に当たり用いる率の一部を改正する件(厚生労働省告示第415号)〈官報〉
- [2] 労働安全衛生法第五十七条の四第三項の規定に基づき新規化学物質の名称を公表する件(厚生労働省告示第 413 号)〈官報〉
- [3] スポーツにおけるドーピングの防止
- ◇スポーツにおける使用を禁止すべき物質及び国際規約に違反する行為を定める省令の一部を改正する省令(文部科学省令第51号)〈官報〉
- ◇スポーツにおけるドーピングの防止に関する国際規約の附属書の改正に関する件 (外務省告示第 415 号) 〈官報 〉
- [4] 健康安全
- ◇労働安全衛生法第七十条の二第一項の規定に基づく健康保持増進のための指針に関する公示(厚生労働省)<

 官報〉
- [5] 医薬品
- ◇医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく医薬品及び再生医療等製品の使用の禁止に関する規定の適用を受けない場合を定める省令及び動物用医薬品及び医薬品の使用の規制に関する省令の一部を改正する省令(農林水産省令第71号)⟨官報⟩
- [6] その他省庁発表 2件



葉牡丹 (ハボタン)

[1] 化学物質関係事故、事件関係

◇事故・事件対策、措置、訴訟等

・<u>労働基準法施行規則第三十八条の七から第三十八条の九までの規定に基づき、休業補償の額の算定に当たり用いる率の一部を改正する件(厚生労働省告示第415号)</u>

「官報」 令和 3 年 12 月 27 日 号外 第 290 号 30~32 頁

https://kanpou.npb.go.jp/20211227/20211227g00290/20211227g002900030f.html

[2] 労働安全衛生法第五十七条の四第三項の規定に基づき新規化学物質の名称を公表する件 (厚生労働省告示第 413 号)

[官報] 令和3年12月27日 号外 第290号 20~27頁

https://kanpou.npb.go.jp/20211227/20211227g00290/20211227g002900020f.html

○厚生労働省告示第 413 号

労働安全衛生法(昭和四十七年法律第五十七号)第五十七条の四第一項に規定する新規化学物質について同項の規定による届出があつたので、同条第三項の規定に基づき、その名称を次のとおり公表する。

令和3年12月27日

厚生労働大臣 後藤 茂之

通し番号 名 称 整理番号 29631 2・アセチル・1・アミノアントラセン・9、10・ジオシン N・(3・アセチル・4・アミノ・9、10・ジオキソ・9、10・ジヒドロアントラ セン・1・イル)・4・メチルペンゼン・1・スルボンアミドを主成分とする。 2・アセチル・1・アミノアントラセン・9、10・ジオキソ・8・主成分とする。 2・アセチル・1・アミノアントラセン・9、10・ジオ・ソと・4・メチルペンゼン・1・スルボンアミドの反応性成物 29633 2・アセトアミド・2・デオキシ・D・マンノピフノース・水(1/1) 8・(4)・2188 29634 アグマンタン・1・イル=2・メチルブロバ・2・エノアート・単金合物 29635 6・[(アグマンタン・1・カルボニル)オキシ]・2・エノアート・単金合物 29636 (アミノオキジ) 肝酸 29637 (2・S)・2・アミノ・3・(2・2・ジメトキシエトキシ) プロバン酸 29638 4・「2・イン・フェノターカン・フェカルボンル) 2・(4)・1353 29639 (アミノオキジ) 肝酸 29638 4・「2・(4・アミノフェノキシ) エトキン】 1・「・ビフェニル」・4・アミン・4・4・「エタン・1、2・ジメトキシエトキシ) プロバン酸 29639 4・「2・(4・アミノフェノキシ) エトキン】 1・「・ビフェニル」・3・6・3・ジメテルテトラヒドロ・クロブタ 1・2・ご、3・4・ご 1・ジフラン・1・3・3・4・「エタン・1、2・ジイルビス (オキジ) ブアニソン・3・6・ブメテルテトラヒドロ・クロブタ 1・2・ご、4・ご 1・ブラフン・1・3・ボール】 (4・アミノフェニル) エチル】 (4・アミノフェニル) エチル】 (4・アミノフェニル) エチル】 (4・アミノフェニル) エチル】 (1・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア	14 11 0 1	12月21日 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	
8-632	通し番号	VY VY	
#セン・1 - イル)・4 - メチルベンゼン・1 - スルホンアミドを主成分とする、2 - アセチル・1 - アミノアントラセン・9、10 - ジオンと4・メチルベンゼン・1・1 - スルホンアミドの反応生成物 29633 2 - アセドアミド・2 - デオキシ・D - マンノピラノース・水(1/1) 8-(4)-2188 29634 アダマンタン・1・イル=2・メチルプロバ・2・エノアート・2、2、3、3、4、4、4・ヘブタフルオロブチル=2・メチルプロバ・2・エノアート共重合物 物 29635 6 - [(アダマンタン・1 - カルポニル) オキシ] - 2 - オキソヘキサヒドロ・2 B - (4)-2189 日・3、5・メタノンクロベンタ[b]フラン・7・カルボン酸 29636 (アミノオキン) 酢酸 29637 (2 S)・2・アミノ・3・(2、2・ジメトキシエトキシ) プロバン酸 2・(4)-1352 29638 4 - [2・(4・アミノフェノキシ) エトキシ] [1、1 ・ビフェニル] - 4 - アミン・4、4 ・ [エタン・1、2・ジイルビス (オキシ)] ジアニリン・3。 6a・ジメチルテトラヒドロシクロブタ [1、2・c:3、4・c'] ジフラン・1、3、4、6・テトラオン・tert・ブチル= [2・(4・アミノフェニル) エチル] [(4・アミノフェニル) メチル] カルバマート・ベンゼン・1、4・ジア シュ重付加物 29639 N・(8・アミノ・6・フルオロ・5・メチル・1・オキソ・1、2、3、4・7・(1)-1022 29630 の・(2・アミノブロビル)・の・メトキシボリ [オキシエタン・1、2・ジイル) ナルン [エクン・1、2・ジイル] を[でグ・1・エン・プロベン 共重合物)とフラン・2、5・ジオンの付加反応生成物)と水の付加反応生成物 29641 1・アミノ・4・メチル・1・フェニル・1、2・ジヒドロ・3 H・ビラゾール 果全合物)とフラン・2、5・ジオンの付加反応生成物)と水の付加反応生成物 29642 5・アミノ・4・メチル・1・フェニル・1、2・ジヒドロ・3 H・ビラゾール 8-(2)-2906 コ・オンタンスルボナート 29643 5・アミノ・4・メチル・1・フェニル・1・ビラソール・3・イル=トリフル オコメタンスルボナート 29645 [a - {1・(アルオル (C=1)0-14、分枝型) オキシラ・3・[(プロバ・2・エン・1・イル) オキシ] ブロバン・2・イル) ・カ・ニドロキンボリ (オキシエタン・1、2・ジイル) を主成分とする。(アルカノール(C=10~14、分枝型) と [(ブロバ・2・エン・1・イル) オキシ] ブロバン・2・イル) オキシフの反応生成物・オキシフを行加物の・ドカトコ・フェー・イル)オキシ オ・シー3・アル・カール (C=10~14、分枝型) と [(ブロバ・2・エン・1・イル) オキシ] メチル)オキシアンの反応生成物)と キシアンを行加物のが確保 エステル化反応生成物のアンモニウム塩 ・ファル・キシア・ブロバ・2・エ	29631	2 - アセチル - 1 - アミノアントラセン - 9, 10 - ジオン	6-348
2 - アセチル・1 - アミノアントラセン - 9, 10 - ジオンと4 - メチルペンゼン - 1 - スルボンアミドの反応生成物 2 - アセトアミド・2 - デオキシ・D - マンノピラノース・水(1/1) 8-(4)-2188 29634 アダマンタン・1 - イル-2 - メチルプロバ・2 - エノア・ト・2, 2, 3, 3, 4, 4, 4, 4 - ヘブタフルオロブチル=2 - メチルプロバ・2 - エノア・ト・2, 2, 3, 3, 4, 4, 4, 4 - ヘブタフルオロブチル=2 - メチルプロバ・2 - エノア・ト・単垂合物 4, 4, 4 - ヘブタフルオロブチル=2 - メチルプロバ・2 - エノア・ト・共重合物 5 - [(アダマンタン・1 - カルボニル) オキシ] - 2 - オキソへキサヒドロ・2 8-(4)-2189 1 - 3, 5 - メタノシクロペンタ[b]フラン・7 - カルボン酸 2-(4)-1352 2-(3)-3 - (2, 2 - ジメトキシエトキシ) プロバン酸 2-(4)-1352 2-(3)-3 - (2, 2 - ジメトキシエトキシ) プロバン酸 2-(4)-1352 2-(4)-1353 4' - [2 - (4 - アミノフェノキシ) エトキシ] [1, 1' - ピフェニル] - 4 - アミン・4, 4' - [エタン・1, 2 - ジイルビス (オキシ)] ジアニリン・3 - (6 - ジメチルテトラヒドロシクロブタ [1, 2 - c : 3, 4 - c'] ジフラン・1, 3, 4, 6 - デトラオン・tert - ブチルー [2 - (4 - アミノフェニル) エチル] [4 - アミノニエル) メチル] カルバマート・ベンゼン・1, 4 - ジアミン重付加物 N - (8 - アミノ・6 - フルオロ・5 - メチル・1 - オキソ・1, 2, 3, 4 - 7-(1)-1022 7-ドラヒドロナフタレン・2 - イル) アセトアミド 2-ジイル 2-ジース 2-	29632	N - (3 - アセチル - 4 - アミノ - 9, 10 - ジオキソ - 9, 10 - ジヒドロアントラ	6-349
29633 2 - アセトアミド・2 - デオキシ・D・マンノビラノース・水(1/1) 8-(4)-2188 29634 アダマンタン・1 - イル=2 - メチルプロパ・2 - エノアート・2, 2, 3, 3, 4, 4, 4 - ヘブタフルオロプチル=2 - メチルプロパ・2 - エノアート共産合物 9-3938 4, 4, 4 - ヘブタフルオロプチル=2 - メチルプロパ・2 - エノアート共産合物 10-4140 11-353 12		セン・1・イル)・4・メチルベンゼン・1・スルホンアミドを主成分とする,	
29633 2 - アゼトアミド - 2 - デオキシ - D - マンノビラノース - 水(1/1)		2 - アセチル - 1 - アミノアントラセン - 9, 10 - ジオンと4 - メチルペンゼン	
アダマンタン・1・イル=2・メチルプロバ・2・エノアート・2、2、3、3、4、4、4・ヘブタフルオロブチル=2・メチルプロバ・2・エノアート共産合物		- 1 - スルホンアミドの反応生成物	
### 4、4、4・ヘブタフルオロブチル=2・メチルブロバ・2・エノアート共重合物 29635	29633	2 - アセトアミド - 2 - デオキシ - D - マンノピラノース - 水 (1/1)	8-(4)-2188
物 29635 6 - [(アダマンタン - 1 - カルボニル) オキシ] - 2 - オキソへキサヒドロ - 2 B - (4) - 2189 H - 3, 5 - メタノンクロペンタ[b]フラン - 7 - カルボン酸 2-(4) - 1352 29636 (アミノオキシ) 酢酸 2-(4) - 1352 29637 (2 S) - 2 - アミノ - 3 - (2, 2 - ジメトキシエトキシ) プロパン酸 2-(4) - 1353 29638 4' - [2 - (4 - アミノフェノキシ) エトキシ] [1, 1' - ピフェニル] - 4 - アミン・4, 4' - [エタン・1, 2 - ジイルピス (オキシ)] ジアニリン・3a, 6a - ジメチルテトラヒドロシクロプタ [1, 2 - c: 3, 4 - c'] ジフラン・1, 3, 4, 6 - テトラオン・tert - ブチル= [2 - (4 - アミノフェニル) エチル] [(4 - アミノフェニル) メチル] カルパマート・ペンゼン - 1, 4 - ジア ミン重付加物 N - (8 - アミノ - 6 - フルオロ - 5 - メチル - 1 - オキソー1, 2, 3, 4 - アージン・カージャンドウェン・2 - イル) アセトアミド 2 - ジイルン・2 - イル) アセトアミド 2 - ジイルン・2 - イル) アセトアミド 2 - ジイル・イキシ (メチルエタン - 1, 2 - ジイル)] と [(ブタ - 1 - エン・プロペン共成合物) とフラン - 2, 5 - ジオンの付加反応生成物 と水の付加反応生成物 29641 1 - アミノ - 3 - (ヘキシルオキシ) - 4 - オキソ - 1, 4 - ジヒドロピリジン - 2 - カルボン酸 29642 5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1, 2 - ジヒドロ - 3 H - ピラゾール - 3 - オンタンスルホナート 2 - ジヒドロ - 3 H - ピラゾール 29643 5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1 - ピラソール - 3 - イル=トリフル 8 - (2) - 2906 29644 1 - (アルカノイル (又はアルケノイルバヤシ油由来)) - L - プロリンを主成分 29645 [α - (1 - (アルキル (C=10~14, 分枝型) オキシ) - 3 - [(プロバ - 2 - エン・1 - イル) オキシ] ブロバン - 2 - エン・1 - イル) オキシ] ブロバン - 2 - エン・1 - イル) オキシ] ブロバン - 2 - イル - ω - ヒドロキシボリ (オキシエタン・1, 2 - ジイル) を主成分とする。(アルカノール (C=10~14, 分枝型) オキシ) - 3 - [(ブロバ - 2 - エン・1 - イル) オキシ] ブロバン - 2 - イル - ω - (スルホナト) オキシ ボリ (オキシエタン・1, 2 - ジイル) を主成分とする。(アルカノール (C=10~14, 分枝型) と [(ブロバ - 2 - エン・1 - イル) オキシ] ブロバン - 2 - イル - ω - (スルホナト) オキシ ボリ (オキシエタン・1, 2 - ジイル) を主成分とする。(アルカノール (C=10~14, 分枝型) と [(ブロバ - 2 - エン・1 - イル) オキシ] ブロバン - 2 - イル - ω - (エルカー) を主成分とする。(アルカノール (C=10~14, 分枝型) と [(ブロバ - 2 - エン・1 - イル) オキシラン 風化物の 確瞭 エステル化反応生成物のアンモニウム塩(・2 - エチルへキシル=プロバ - 2 - エ	29634	アダマンタン - 1 - イル=2 - メチルプロパ - 2 - エノアート・2, 2, 3, 3,	9-3938
29635 6 - [(アダマンタン - 1 - カルボニル) オキシ] - 2 - オキソへキサヒドロ - 2 日 - 3, 5 - メタノシクロペンタ[b] フラン - 7 - カルボン酸 2-(4)-1352 29636 (アミノオキン) 酢酸 2-(4)-1352 29637 (2 S) - 2 - アミノ - 3 - (2, 2 - ジメトキシエトキシ) プロパン酸 2-(4)-1353 4' - [2 - (4 - アミノフェノキシ) エトキシ] [1, 1' - ピフェニル] - 4 - アミン・4, 4' - [エタン - 1, 2 - ジイルピス (オキシ] ジアニリン・3 a, 6a - ジメチルテトラヒドロシクロプタ [1, 2 - c : 3, 4 - c'] ジフラン - 1, 3, 4, 6 - テトラオン・tert - ブチル= [2 - (4 - アミノフェニル) エチル] [(4 - アミノフェニル) メチル] カルパマート・ペンゼン - 1, 4 - ジア ミン重付加物 N - (8 - アミノ - 6 - フルオロ - 5 - メチル - 1 - オキソ - 1, 2 - ジイル/オキシ (メチルエタン - 1, 2 - ジイル)] と [(ブタ - 1 - エン・プロペン 共連合物) とフラン - 2, 5 - ジオンの付加反応生成物 と アミノ - 3 - (ヘキシルオキシ) - 4 - オキソ - 1, 4 - ジヒドロピリジン - 2 - カルボン酸 29641 1 - アミノ - 3 - (ヘキシルオキシ) - 4 - オキソ - 1, 4 - ジヒドロピリジン - 2 - カルボン酸 29642 5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1, 2 - ジヒドロ - 3 H - ピラゾール - 3 - オン 29644 1 - (アルカノイル (又はアルケノイルパヤシ油由来)) - 1, - プロリンを主成分とする、L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 11-(4)-981 とする、L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 29645 [α - {1 - (アルキル (C = 10 - 14, 分枝型) オキシ) - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] ブロパン - 2 - イル - ルー (C = 10 - 14, 分枝型) オキシラン重付加物]・[アンモニウム= α - {1 - (アルキル (C = 10 - 14, 分枝型) オキシラン重付加物の・オキシラン重付加物の・イル・カキシ] ブロパン - 2 - イル - イル オキシ] ブロパン - 2 - イル オキシラン の反応生成物) - オキシラン 東付加物の 硫酸 エステル化反応生成物のアンモニウム塩 - 2 - エテルへキシル=プロバ - 2 - エ		4, 4, 4 - ヘプタフルオロブチル=2 - メチルプロパ-2 - エノアート共重合	
H - 3, 5 - メタノシロペンタ[b]フラン - 7 - カルボン酸 29636		物	
29636 (アミノオキシ) 酢酸 2-(4)-1352 29637 (2 S) - 2 - アミノ - 3 - (2 , 2 - ジメトキシエトキシ) プロパン酸 2-(4)-1353 29638 4' - [2 - (4 - アミノフェノキシ) エトキシ] [1 , 1' - ビフェニル] - 4 - アミン・4 , 4' - [エタン・1 , 2 - ジイルピス (オキシ)] ジアニリン・3 a, 6a - ジメチルテトラヒドロシクロプタ [1 , 2 - c : 3 , 4 - c'] ジフラン・1 , 3 , 4 , 6 - テトラオン・tert - プチル= [2 - (4 - アミノフェニル) エチル] [(4 - アミノフェニル) メチル] カルバマート・ベンゼン・1 , 4 - ジア ミン重付加物	29635	6 - [(アダマンタン - 1 - カルボニル) オキシ] - 2 - オキソヘキサヒドロ - 2	8-(4)-2189
29637 (2 S) - 2 - アミノ - 3 - (2 , 2 - ジメトキシエトキシ) プロパン酸 2-(4)ー1353 29638 4' - [2 - (4 - アミノフェノキシ) エトキシ] [1 , 1' - ピフェニル] - 4 - アミン・4 , 4' - [エタレ・1 , 2 - ジイルビス (オキシ)] ジアニリン・3 a, 6a - ジメチルテトラヒドロシクロプタ [1 , 2 - c : 3 , 4 - c'] ジフラン・1 , 3 , 4 , 6 - テトラオン・tert - ブチル= [2 - (4 - アミノフェニル) エチル] [(4 - アミノフェニル) メチル] カルバマート・ベンゼン・1 , 4 - ジア ミン重付加物 ア・ (8 - アミノ・6 - フルオロ・5 - メチル・1 - オキソ・1 , 2 , 3 , 4 - ア・リファピル) ルンオキシ (メチルエタン・2 - イル) アセトアミド (オー・ア・ファピル) アセトアミド (オー・ア・ファピル) ー の・メトキシボリ [オキシエタン・1 , 2 - ジイル/オキシ (メチルエタン・1 , 2 - ジイル)] と [(ブタ・1 - エン・ブロペン 共重合物) とフラン・2 , 5 - ジオンの付加反応生成物] と水の付加反応生成物 8-(1)-4530 - 2 - カルボン酸 ラ・アミノ・4 - メチル・1 - フェニル・1 , 2 - ジヒドロピリジン - 2 - カルボン酸 ラ・アミノ・4 - メチル・1 - フェニル・1 , 2 - ジヒドロピリジン - 2 - カルボン酸 ラ・アミノ・4 - メチル・1 - フェニル・1 - ピラソール・3 - イル=トリフル オロメタンスルホナート コ・ノール・3 - イル=トリフル オロメタンスルホナート コ・(アルカノイル (又はアルケノイルバヤシ油由来)) - L - プロリンを主成分とする、L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 カロメタンスル・カート (こー・イル) オキシ) プロパン・2 - イル)カキシ] プロパン・2 - イル)カキシ] プロパン・2 - イル)カキシ] ブロパン・2 - イル)カキシランの反応生成物・オキシランの反応生成物・オキシランの反応生成物・オキシランの反応生成物・オキシランの反応生成物・カキシラン重付加物の硫酸エステル化反応生成物のアンモニウム塩 2 - エチルへキシル=プロパ・2 - エ		H-3,5-メタノシクロペンタ[b]フラン-7-カルボン酸	
29638 4' - [2 - (4 - アミノフェノキシ) エトキシ] [1, 1' - ビフェニル] - 4	29636	(アミノオキシ) 酢酸	2-(4)-1352
- アミン・4, 4' - [エタン・1, 2・ジイルビス (オキシ)] ジアニリン・3a, 6a・ジメチルテトラヒドロシクロブタ [1, 2・c:3, 4・c'] ジフラン・1, 3, 4, 6・テトラオン・tert・ブチル= [2・(4・アミノフェニル) エチル] [(4・アミノフェニル) メチル] カルバマート・ベンゼン・1, 4・ジアミン重付加物 N・(8・アミノ・6・フルオロ・5・メチル・1・オキソ・1, 2, 3, 4・ア・ラヒドロナフタレン・2・イル) アセトアミド 29640	29637	(2S) - 2 - アミノ - 3 - (2, 2 - ジメトキシエトキシ) プロパン酸	2-(4)-1353
6a - ジメチルテトラヒドロシクロプタ [1, 2 - c: 3, 4 - c'] ジフラン- 1, 3, 4, 6 - テトラオン・tert - ブチル= [2 - (4 - アミノフェニル) エ チル] [(4 - アミノフェニル) メチル] カルパマート・ベンゼン - 1, 4 - ジア ミン重付加物 N - (8 - アミノ - 6 - フルオロ - 5 - メチル - 1 - オキソ - 1, 2, 3, 4 - テトラヒドロナフタレン - 2 - イル) アセトアミド 29640	29638	4'-[2-(4-アミノフェノキシ)エトキシ][1,1'-ビフェニル]-4	10-4140
1, 3, 4, 6・テトラオン・tert・ブチル= [2・(4・アミノフェニル) エ チル] [(4・アミノフェニル) メチル] カルバマート・ベンゼン・1, 4・ジアミン重付加物 N・(8・アミノ・6・フルオロ・5・メチル・1・オキソ・1, 2, 3, 4・ 7ー(1)ー1022 テトラヒドロナフタレン・2・イル) アセトアミド 29640		- アミン・4, 4' - [エタン - 1, 2 - ジイルビス (オキシ)] ジアニリン・3a,	
タル] [(4 - アミノフェニル) メチル] カルバマート・ベンゼン - 1, 4 - ジアミン重付加物 29639 N - (8 - アミノ - 6 - フルオロ - 5 - メチル - 1 - オキソ - 1, 2, 3, 4 - 7-(1)-1022 テトラヒドロナフタレン - 2 - イル) アセトアミド 7-(1)-1022 テトラヒドロナフタレン - 2 - イル) アセトアミド 29640 α - (2 - アミノプロピル) - ω - メトキシポリ [オキシエタン - 1, 2 - ジイル) 水井シ (メチルエタン - 1, 2 - ジイル)] と [(ブタ - 1 - エン・プロペン 共重合物) とフラン - 2, 5 - ジオンの付加反応生成物] と水の付加反応生成物 9-3939 29641 1 - アミノ - 3 - (ヘキシルオキシ) - 4 - オキソ - 1, 4 - ジヒドロピリジン - 2 - カルボン酸 8-(1)-4530 - 2 - カルボン酸 29642 5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1, 2 - ジヒドロ - 3 H - ピラゾール - 2 - カルボン酸 8-(2)-2905 - 3 - オン 29643 5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1 - ピラソール - 3 - イル=トリフル オロメタンスルホナート 8-(2)-2906 オロメタンスルホナート 29644 1 - (アルカノイル (又はアルケノイルバヤシ油由家)) - L - プロリンを主成分 とする、L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 11-(4)-981 セラム、L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 29645 [α - {1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ) - 3 - [(プロバ - 2 - エン・1 - イル) オキシ] プロバン - 2 - イル} - ω - ヒドロキシポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル) を主成分とする。(アルカノール(C=10~14、分枝型) オキシランの反応生成物・オキシランの反応生成物・オキシランの反応生成物・オキシラン重付加物の硫酸 エステル化反応生成物のアンモニウム塩。・1 - (アルカリール を主成分とする、(アルカノール (C=10~14、分枝型) と {[(プロバ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] メチル} オキシラン重付加物の硫酸酸 エステル化反応生成物のアンモニウム塩。・2 - エチルヘキシル=プロバ - 2 - エ		6a - ジメチルテトラヒドロシクロブタ [1, 2 - c: 3, 4 - c'] ジフラン -	
ミン重付加物		1, 3, 4, 6 - テトラオン・tert - ブチル= [2 - (4 - アミノフェニル) エ	
29639 N - (8 - アミノ - 6 - フルオロ - 5 - メチル - 1 - オキソ - 1, 2, 3, 4 - 7-(1)-1022 テトラヒドロナフタレン - 2 - イル) アセトアミド 7-(1)-1022 テトラヒドロナフタレン - 2 - イル) アセトアミド 7-(1)-1022 テトラヒドロナフタレン - 2 - イル) アセトアミド 9-3939 29640 α - (2 - アミノプロピル) - ω - メトキシポリ [オキシエタン - 1, 2 - ジイル) 」と [(ブタ - 1 - エン・プロペン 共重合物) とフラン - 2, 5 - ジオンの付加反応生成物] と木の付加反応生成物 9-3939 29641 1 - アミノ - 3 - (ヘキシルオキシ) - 4 - オキソ - 1, 4 - ジヒドロピリジン - 2 - カルボン酸 8-(1)-4530 - 2 - カルボン酸 29642 5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1, 2 - ジヒドロ - 3 H - ピラゾール - 3 - オン 8-(2)-2905 - 3 - オン 29643 5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1 - ピラソール - 3 - イル=トリフル オロメタンスルホナート 8-(2)-2906 - 3 - オロ - イル (アルカノイル (又はアルケノイルバヤシ油由来)) - L - プロリンを主成分とする、L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 - 3 - [(プロパ - 2 - オン - 1 - イル) オキシ] プロパン - 2 - イル - ω - ヒドロキシポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル) オキシ エタン - 1, 2 - ジイル) を主成分とする。(アルカノール(C=10~14、分枝型) と {[(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 -		チル] [(4-アミノフェニル) メチル] カルバマート・ベンゼン・1, 4-ジア	
29640 α - (2 - アミノプロピル) - ω - メトキシポリ [オキシエタン - 1, 2 - ジイ ル/オキシ (メチルエタン - 1, 2 - ジイル)] と [(ブタ - 1 - エン・プロペン 共重合物) とフラン - 2, 5 - ジオンの付加反応生成物] と水の付加反応生成物 9-3939 29641 1 - アミノ - 3 - (ヘキシルオキシ) - 4 - オキソ - 1, 4 - ジヒドロピリジン チ重合物) とフラン - 2, 5 - ジオンの付加反応生成物] と水の付加反応生成物 8-(1)-4530 29642 5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1, 2 - ジヒドロ - 3 H - ピラゾール タークタのちょう - 3 - オン 8-(2)-2905 29643 5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1 - ピラソール - 3 - イル=トリフル オロメタンスルホナート 8-(2)-2906 29644 1 - (アルカノイル (又はアルケノイルバヤシ油由来)) - L - プロリンを主成分 とする、L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 11-(4)-981 29645 [α - {1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ) - 3 - [(プロパ - 2 - エン・1 - イル) オキシ] プロパン - 2 - イル} - ω - ヒドロキシポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル) を主成分とする。(アルカノール(C=10~14、分枝型) と{[(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] プロパン - 2 - イル} - ω - (スルホナトオキシ) ポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル) を主成分とする、(アルカノール (C=10~14、分枝型) と{[(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] メチル} オキシランの反応生成物)・オキシヨン重付加物の硫酸 エステル化反応生成物のアンモニウム塩]・2 - エチルヘキシル=プロパ - 2 - エ		ミン重付加物	
29640 α - (2 - アミノプロビル) - ω - メトキシポリ [オキシエタン - 1, 2 - ジイ ル/オキシ (メチルエタン - 1, 2 - ジイル)] と [(ブタ - 1 - エン・プロペン 共重合物) とフラン - 2, 5 - ジオンの付加反応生成物] と水の付加反応生成物 9-3939 29641 1 - アミノ - 3 - (ヘキシルオキシ) - 4 - オキソ - 1, 4 - ジヒドロビリジン - 2 - カルボン酸 8-(1) - 4530 - 2 - カルボン酸 29642 5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1, 2 - ジヒドロ - 3 H - ピラゾール - 3 - オン 8-(2) - 2905 - 3 - オン 29643 5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1 - ピラソール - 3 - イル=トリフル オロメタンスルホナート 8-(2) - 2906 オロメタンスルホナート 29644 1 - (アルカノイル (又はアルケノイルバヤシ油由来)) - L - プロリンを主成分 とする、L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 11-(4) - 981 とする、L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 29645 [α - {1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ) - 3 - [(プロパ - 2 - エン・1 - イル) オキシ] プロパン - 2 - イル} - ω - ヒドロキシポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル) を主成分とする。(アルカノール(C=10~14、分枝型) と{[(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] プロパン - 2 - イル} - ω - (スルホナトオキシ) ポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル) を主成分とする、(アルカノール (C=10~14、分枝型) と{[(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] メチル} オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸 エステル化反応生成物のアンモニウム塩]・2 - エチルヘキシル=プロパ - 2 - エ	29639	N - (8 - アミノ - 6 - フルオロ - 5 - メチル - 1 - オキソ - 1, 2, 3, 4 -	7-(1)-1022
ル/オキシ(メチルエタン・1, 2・ジイル)] と [(ブタ・1・エン・プロペン 共重合物)とフラン・2, 5・ジオンの付加反応生成物] と水の付加反応生成物 29641 1・アミノ・3・(ヘキシルオキシ)・4・オキソ・1, 4・ジヒドロピリジン ・2・カルボン酸 29642 5・アミノ・4・メチル・1・フェニル・1, 2・ジヒドロ・3 H・ピラゾール っ3・オン 29643 5・アミノ・4・メチル・1・フェニル・1・ピラソール・3・イル=トリフル オロメタンスルホナート 29644 1・(アルカノイル(又はアルケノイルバヤシ油由来))・L・プロリンを主成分 とする、L・プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 1・(アルカノイル(C=10~14、分枝型)オキシ)・3・[(プロパ・2・ エン・1・イル)オキシ]プロパン・2・イル}・ω・ヒドロキシポリ(オキシ エタン・1, 2・ジイル)を主成分とする。(アルカノール(C=10~14、分枝型) と { [(プロパ・2・エン・1・イル)オキシ] メチル)オキシランの反応生成物・ オキシラン重付加物]・[アンモニウム=α・{1・(アルキル(C=10~14、分 校型) オキシ)・3・[(プロパ・2・エン・1・イル)オキシ] プロパン・2・ イル}・ω・(スルホナトオキシ)ポリ(オキシエタン・1, 2・ジイル)を主 成分とする、(アルカノール(C=10~14、分枝型)と{ [(プロパ・2・エン・1・イル)オキシ] メチル}オキシラン面付加物の硫酸 エステル化反応生成物のアンモニウム塩〕・2・エチルヘキシル=プロパ・2・エ		テトラヒドロナフタレン・2・イル) アセトアミド	
#重合物) とフラン・2、5・ジオンの付加反応生成物] と水の付加反応生成物 1・アミノ・3・(ヘキシルオキシ)・4・オキソ・1、4・ジヒドロビリジン 8-(1)-4530 - 2・カルボン酸 29642 5・アミノ・4・メチル・1・フェニル・1、2・ジヒドロ・3 H・ピラゾール 8-(2)-2905 - 3・オン 29643 5・アミノ・4・メチル・1・フェニル・1・ピラソール・3・イル=トリフル オロメタンスルホナート 29644 1・(アルカノイル(又はアルケノイルバヤシ油由来))・L・プロリンを主成分 11-(4)-981 とする、L・プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 [α・{1・(アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ)・3・[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ] プロパン・2・イル}・ω・ヒドロキシポリ (オキシエタン・1、2・ジイル) を主成分とする。(アルカノール(C=10~14、分枝型) と{[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ] メチル} オキシランの反応生成物・オキシラン重付加物]・[アンモニウム=α・{1・(アルキル (C=10~14、分枝型) と{[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ] プロパン・2・イル}・ω・(スルホナトオキシ) ポリ (オキシエタン・1、2・ジイル) を主成分とする。(アルカノール(C=10~14、分枝型) と{[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ] プロパン・2・イル}・ω・(スルホナトオキシ) ポリ (オキシエタン・1、2・ジイル)を主成分とする、(アルカノール (C=10~14、分枝型) と{[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ] メチル} オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸 エステル化反応生成物のアンモニウム塩]・2・エチルヘキシル=プロパ・2・エ	29640	α - (2 - アミノプロピル) - ω - メトキシポリ [オキシエタン - 1, 2 - ジイ	9-3939
29641 1・アミノ・3・(ヘキシルオキシ)・4・オキソ・1、4・ジヒドロピリジン 8-(1)-4530 - 2・カルボン酸 8-(2)-2905 - 3・オン 8-(2)-2905 - 3・オン 8-(2)-2906 オロメタンスルホナート 1・フェニル・1・ピラソール・3・イル=トリフル 8-(2)-2906 オロメタンスルホナート 1・(アルカノイル(又はアルケノイルバヤシ油由来))・L・プロリンを主成分 11-(4)-981 とする、L・プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 1・(アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ)・3・[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ] プロパン・2・イル}・ω・ヒドロキシポリ (オキシエタン・1、2・ジイル)を主成分と大きに、(アルカノール(C=10~14、分枝型)と{[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ]メチル}オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物]・[アンモニウム=α・{1・(アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ)・3・[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ]プロパン・2・イル}・ω・(スルホナトオキシ)ポリ (オキシエタン・1、2・ジイル)を主成分とする、(アルカノール (C=10~14、分枝型) と{[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ]プロパン・2・イル}・ω・(スルホナトオキシ)ポリ (オキシエタン・1、2・ジイル)を主成分とする、(アルカノール (C=10~14、分枝型)と{[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ]メチル}オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸エステル化反応生成物のアンモニウム塩[・2・エチルヘキシル=プロパ・2・エ		ル/オキシ (メチルエタン・1, 2・ジイル)] と [(ブタ・1・エン・プロペン	
29642 5 - アミノ・4 - メチル・1 - フェニル・1, 2 - ジヒドロ・3 H - ピラゾール 8-(2)-2905 - 3 - オン 29643 5 - アミノ・4 - メチル・1 - フェニル・1 - ピラソール・3 - イル=トリフル オロメタンスルホナート 29644 1 - (アルカノイル(又はアルケノイルバヤシ油由来)) - L - プロリンを主成分とする、L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 29645 [α - {1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ) - 3 - [(プロパ・2 - エン・1 - イル) オキシ] プロパン・2 - イル} - ω - ヒドロキシポリ (オキシエタン・1, 2 - ジイル) を主成分とする。(アルカノール(C=10~14、分枝型)と{[(プロパ・2 - エン・1 - イル) オキシ] メチル} オキシランの反応生成物・オキシラン重付加物]・[アンモニウム=α - {1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ) - 3 - [(プロパ・2 - エン・1 - イル) オキシ] プロパン・2 - イル} - ω - (スルホナトオキシ) ポリ (オキシエタン・1, 2 - ジイル)を主成分とする。(アルカノール (C=10~14、分枝型)と{[(プロパ・2 - エン・1 - イル) オキシ] メチル} オキシランの反応生成物・オキシラン重付加物の硫酸エステル化反応生成物のアンモニウム塩]・2 - エチルヘキシル=プロパ・2 - エ		共重合物) とフラン・2, 5・ジオンの付加反応生成物] と水の付加反応生成物	
29642 5 - アミノ・4・メチル・1・フェニル・1, 2・ジヒドロ・3 H・ピラゾール 8-(2)-2905 - 3・オン 29643 5 - アミノ・4・メチル・1・フェニル・1・ピラソール・3・イル=トリフル オロメタンスルホナート 29644 1・(アルカノイル(又はアルケノイルバヤシ油由来))・L・プロリンを主成分 11ー(4)ー981 とする、L・プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 29645 [α・{1・(アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ)・3・[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ] プロパン・2・イル}・ω・ヒドロキシポリ (オキシエタン・1, 2・ジイル)を主成分とする。(アルカノール(C=10~14、分枝型) と{[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ] メチル} オキシランの反応生成物・オキシラン重付加物]・[アンモニウム=α・{1・(アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ)・3・[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ] プロパン・2・イル}・ω・(スルホナトオキシ) ポリ (オキシエタン・1, 2・ジイル)を主成分とする、(アルカノール (C=10~14、分枝型) と{[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ] メチル} オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸エステル化反応生成物のアンモニウム塩]・2・エチルヘキシル=プロパ・2・エ	29641	1 - アミノ - 3 - (ヘキシルオキシ) - 4 - オキソ - 1, 4 - ジヒドロピリジン	8-(1)-4530
29643 5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1 - ピラソール - 3 - イル=トリフル オロメタンスルホナート 29644 1 - (アルカノイル (又はアルケノイルバヤシ油由来)) - L - プロリンを主成分とする、L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 29645 [α - {1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ) - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] プロパン - 2 - イル} - ω - ヒドロキシポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル)を主成分とする。(アルカノール(C=10~14、分枝型)と{[(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ]メチル}オキシランの反応生成物・オキシラン重付加物]・[アンモニウム=α - {1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ) - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] プロパン - 2 - イル} - ω - (スルホナトオキシ)ポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル)を主成分とする、(アルカノール (C=10~14、分枝型)と{[(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ]メチル}オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸エステル化反応生成物のアンモニウム塩]・2 - エチルヘキシル=プロパ - 2 - エ		- 2 - カルボン酸	
29643 5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1 - ピラソール - 3 - イル=トリフル オロメタンスルホナート 8-(2)-2906 29644 1 - (アルカノイル (又はアルケノイルバヤシ油由来)) - L - プロリンを主成分とする、L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 11-(4)-981 29645 [α - {1 - (アルキル (C=10~14、分枝型)オキシ) - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル)オキシ]プロパン - 2 - イル} - ω - ヒドロキシポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル)を主成分とする。(アルカノール(C=10~14、分枝型)と{[(プロパ - 2 - エン - 1 - イル)オキシ]メチル}オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物]・[アンモニウム=α - {1 - (アルキル (C=10~14、分枝型)オキシ) - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル)オキシ]プロパン - 2 - イル} - ω - (スルホナトオキシ)ポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル)を主成分とする、(アルカノール (C=10~14、分枝型)と{[(プロパ - 2 - エン - 1 - イル)オキシ]メチル}オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸エステル化反応生成物のアンモニウム塩]・2 - エチルへキシル=プロパ - 2 - エ	29642	5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1, 2 - ジヒドロ - 3H - ピラゾール	8-(2)-2905
オロメタンスルホナート 29644 1 - (アルカノイル(又はアルケノイルバヤシ油由来)) - L - プロリンを主成分 11-(4)-981 とする、L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 29645 [α - {1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ) - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] プロパン - 2 - イル} - ω - ヒドロキシポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル) を主成分とする。(アルカノール(C=10~14、分枝型) と {[(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] メチル} オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物]・[アンモニウム=α - {1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ) - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] プロパン - 2 - イル} - ω - (スルホナトオキシ) ポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル) を主成分とする、(アルカノール (C=10~14、分枝型) と {[(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] メチル} オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸エステル化反応生成物のアンモニウム塩]・2 - エチルヘキシル=プロパ - 2 - エ		- 3 - オン	
29644	29643	5 - アミノ - 4 - メチル - 1 - フェニル - 1 - ピラソール - 3 - イル=トリフル	8-(2)-2906
とする、 L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物 $ \begin{bmatrix} \alpha - \{1 - (アルキル (C=10\sim14、分枝型) オキシ) - 3 - [(プロパ-2-2-2) 9-3940] \\ - エン-1-イル) オキシ] プロパン-2-イル - \omega-ヒドロキシポリ (オキシエタン-1, 2-ジイル) を主成分とする。(R_1 + 2 + 2 + 2 + 2 + 2 + 2 + 2 + 2 + 2 + $		オロメタンスルホナート	
	29644	1 - (アルカノイル(又はアルケノイルバヤシ油由来)) - L - プロリンを主成分	11-(4)-981
エン・ 1 -		とする、L - プロリンとヤシ油脂肪酸クロリドの反応生成物	
エタン・1, 2 - ジイル)を主成分とする。(アルカノール($C=10\sim14$ 、分枝型)と $\{[(\mathcal{J}^{-} \mathcal{L}^{-} \mathcal$	29645	[α - {1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ) - 3 - [(プロパ - 2 -	9 -3940
と $\{[(\mathcal{T} \cap \mathcal{T} - 2 - \mathcal{T} - 1 - \mathcal{T} -$		エン・1・イル) オキシ] プロパン・2・イル}・ω・ヒドロキシポリ (オキシ	
オキシラン重付加物]・ $[アンモニウム=\alpha - \{1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ) - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] プロパン - 2 - イル\} - \omega - (スルホナトオキシ) ポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル) を主成分とする、(アルカノール (C=10~14、分枝型) と \{[(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] メチル\} オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸エステル化反応生成物のアンモニウム塩]・2 - エチルヘキシル=プロパ - 2 - エ$		エタン・1, 2・ジイル)を主成分とする。(アルカノール(C=10~14、分枝型)	
枝型)オキシ) - 3 - $[(プロパ - 2 - x - 1 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7$		と {[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ] メチル} オキシランの反応生成物)・	
イル $\{ -\omega - (スルホナトオキシ) ポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル) を主成分とする、(アルカノール (C=10~14、分枝型) と \{ [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] メチル \} オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸エステル化反応生成物のアンモニウム塩 [\cdot 2 - エチルへキシル=プロパ - 2 - エ$		オキシラン重付加物]・[アンモニウム= α - {1 - (アルキル (C=10~14、分	
成分とする、(アルカノール (C=10~14、分枝型) と {[(プロパ-2-エン-1 - イル) オキシ] メチル} オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸 エステル化反応生成物のアンモニウム塩]・2-エチルヘキシル=プロパ-2-エ		枝型) オキシ) -3-[(プロパ-2-エン-1-イル) オキシ] プロパン-2-	
- イル) オキシ] メチル} オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸 エステル化反応生成物のアンモニウム塩]・2 - エチルヘキシル=プロパ - 2 - エ		イル $}$ - $ω$ - $($ スルホナトオキシ $)$ ポリ $($ オキシエタン - 1 , 2 - ジイル $)$ を主	
エステル化反応生成物のアンモニウム塩]・2 - エチルヘキシル=プロパ・2 - エ		成分とする、(アルカノール (C=10~14、分枝型) と {[(プロパ-2-エン-1	
1—1 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		- イル) オキシ] メチル} オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸	
ノアート・エテニルペンゼン・オキシラニルメチル=2 - メチルプロパ - 2 - エ		エステル化反応生成物のアンモニウム塩]・2 - エチルヘキシル=プロパ - 2 - エ	
		ノアート・エテニルペンゼン・オキシラニルメチル=2-メチルプロパ-2-エ	

		<u> </u>
	ノアート・シクロヘキシル=2-メチルプロパ-2-エノアート・{[3-(トリ	
	メトキシシリル) プロピル=2-メチルプロパ-2-エノアートの加水分解反応	
	生成物] 重縮合物}・2-ヒドロキシエチル=2-メチルプロパ-2-エノアー	
	ト・ブチル=2-メチルプロパ-2-エノアート・プロパ-2-エン酸・メチル	
	=2-メチルプロパ-2-エノアート共重合物	
29646	[α - (1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ) - 3 - [(プロパ - 2 - エ	9 -3941
	ン・1・イル) オキシ] プロパン・2・イル}・ω・ヒドロキシポリ (オキシエ	
	$ $ タン - 1 , 2 - ジイル)を主成分とする。(アルカノール($C=10\sim14$ 、分枝型)	
	と $\{[(\mathcal{T}_{1})^{2} - 2 - \mathcal{T}_{2} - 1 - \mathcal{T}_{2})\}$ オキシランの反応生成物)・	
	オキシラン重付加物]・ $[アンモニウム=\alpha - \{1 - (アルキル (C=10~14、分枝型)$	
	オキシ) - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] プロパン - 2 - イル}	
	-ω- (スルホナトオキシ) ポリ (オキシエタン-1, 2-ジイル) を主成分と	
	する、(アルカノール (C=10~14、分枝型) と {[(プロパ-2-エン-1-イル)	
	オキシ] メチル} オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸エステル	
	化反応生成物のアンモニウム塩]・ブチル=プロパ-2-エノアート・プロパ-2	
	- エンニトリル・2 - メチルプロパ - 2 - エンアミド・メチル=2 - メチルプロ	
	パ-2-エノアート共重合物	
29647	[(アルケン(C=16, 18、直鎖型及び分枝型亘二重結合の数が1つであり、かつ二	2-(1)-44
	重結合の位置が1位であるものに限る。)の付加反応生成物)の水素化反応生成物]	
	の水素異性化反応生成物	
29648	アントラセン・9,10・ジオンを主成分とする、ナフタレン・1,4・ジオンと	12-1216
	ブタ・1,3・ジエンによるアントラセン・9,10・ジオン合成時の溶媒キシレ	
	ン回収工程における蒸留残	
29649	アンモニウム=α - $\{1 - (アルキル(C=10, 12)) - 2 - [(プロパ-2-エン-$	9-3942
	1 - イル) オキシ] エチル} - ω - (スルホナトオキシ) ポリ (オキシエタン -	
	$1, 2$ ジイル $)$ ・ $[アンモニウム=\alpha - \{1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキ$	
	シ) - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] プロパン - 2 - イル} - ω	
	- (スルホナトオキシ) ポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル) を主成分とする、	
	(アルカノール(C=10~14、分枝型) と {[(プロパ-2-エン-1-イル) オキ	
	シ] メチル} オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸エステル化反	
	応生成物のアンモニウム塩]・エタン・1,2・ジイル=2・メチルプロパ・2・	
	エノアート=3-オキソブタノアート・2-エチルヘキシル=プロパ-2-エノ	
	アート・{[エテニルトリ(エトキシ)シランの加水分解反応生成物] 重縮合物}・	
	ブチル=プロパ・2・エノアート・プロパ・2・エン酸・2・メチルプロパ・2	
	- エン酸・メチル=2 - メチルプロパ - 2 - エノアート共重合物	
29650	アンモニウム= α - {1 - (アルキル(C =10, 12)) - 2 - [(プロパ - 2 - エン	9-3943
	- 1 - イル) オキシ] エチル} - ω - (スルホナトオキシ) ポリ (オキシエタン	
	- 1, 2 - ジイル)・{[エテニルトリ (エトキシ) シランの加水分解反応生成物]	
	重縮合物}・エテニルベンゼン・ナトリウム=4-エテニルベンゼン・1-スルホ	
	ナート・ブチル=プロパ・2・エノアート・2・メチルプロパ・2・エン酸・メ	
	チル=2‐メチルプロパ‐2‐エノアート共重合物	
29651		9-3944
29651	[アンモニウム=α - {1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ) - 3 -	9-3944
29651	[アンモニウム= α - {1 - (アルキル (C=10 \sim 14、分枝型) オキシ) - 3 - [(プロパ - 2 - エン - 1 - イル) オキシ] プロパン - 2 - イル} - ω - (スルホ	9-3944
29651	[アンモニウム=α - {1 - (アルキル (C=10~14、分枝型) オキシ) - 3 -	9-3944

	,) 12,5 = 5 = = +1, N(1)	
	ル}オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸エステル化反応生成物	
	のアンモニウム塩]・アンモニウム= α - (3 - メチルブタ - 3 - エン - 1 - イル)	
	- ω - (スルホナトオキシ) ポリ (オキシブタン - 1, 4 - ジイルノオキシエタ	
	ン・1,2・ジイル)・{[エテニルトリ(エトキシ)シランの加水分解反応生成物]	
	重縮合物}・ブチル=プロパ・2・エノアート・プロパ・2・エン酸・プロパ・2	
	- エンニトリル・メチル=2 - メチルプロパ - 2 - エノアート共重合物	
29652	[アンモニウム=α - {1 - (アルキル(C =10~14、分枝型)オキシ) - 3 - [(プ	9-3945
	ロパ - 2 - エン - 1 - イル)オキシ]プロパン - 2 - イル} - ω - (スルホナト	
	オキシ) ポリ (オキシエタン・1, 2・ジイル) を主成分とする、(アルカノール	
	(C=10~14、分枝型) と{[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ] メチル}	
	オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸エステル化反応生成物のア	
	ンモニウム塩) エタン・1, 2・ジイル=2・メチルプロパ・2・エノアート=	
	3 - オキソブタノアート・エチル=プロパ・2 - エノアート・{ [3 - (トリメト	
	も	
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
	物] 重縮合物}・2・メチルプロパ・2・エン酸・メチル=2・メチルプロパ・2	
	- エノアート共重合物	
29653	[アンモニウム= α - {1 - (アルキル (C=10 \sim 14、分枝型) オキシ) - 3 -	9-3946
	[(プロパ-2-エン-1-イル) オキシ] プロパン-2-イル} -ω- (スルホ	
	ナトオキシ)ポリ(オキシエタン・1,2・ジイル)を主成分とする、(アルカノ	
	一ル(C=10~14、分枝型)と{[(プロパ・2・エン・1・イル) オキシ] メチ	
	ル} オキシランの反応生成物)・オキシラン重付加物の硫酸エステル化反応生成物	
	のアンモニウム塩]・ブチル=プロパ・2・エノアート・プロパ・2・エン酸・メ	
	チル=2-メチルプロパ-2-エノアート共重合物	
29654	アンモニウム= α - $[4$ - (アルキル(C= 9 、分枝型)) - 2 - (プロパ - 1 -	9-3947
	エン・1・イル)フェニル]・ω・(スルホナトオキシ)ポリ(オキシエタン・	
	1, 2 - ジイル)・エタン - 1, 2 - ジイル=2 - メチルプロパ - 2 - エノアート	
	=3-オキソブタノアート・エチル=プロパ-2-エノアート・{[3-(トリメ	
	トキシシリル)プロピル=2-メチルプロパ-2-エノアートの加水分解反応生	
	成物] 重縮合物}・2 - メチルプロパ - 2 - エン酸・メチル=2 - メチルプロパ -	
	2 - エノアート共重合物	
29655	アンモニウム=プロパ・2・エノアート	2-(4)-1354
29656	アンモニウム=2 - メチルプロパ - 2 - エノアート	2-(4)-1355
29657	2 ^I , 2 ^{II} , 2 ^{II} , 2 ^{IV} , 2 ^V , 2 ^{VI} , 2 ^{VI} , 3 ^I , 3 ^{II} , 3 ^{II} , 3 ^{IV} , 3 ^{VI} , 3 ^{VI} ,	11-(4)-982
2000.	$\begin{bmatrix} 6^{\text{I}}, \ 6^{\text{II}}, \ 6^{\text{V}}, \ 6^{\text{V}}, \ 6^{\text{V}} - 7 = 7 = 7 = 7 = 7 = 7 = 7 = 7 = 7 = 7$	11 (1) 002
	- (プロパ - 2 - エンアミド) シクロマルトヘプタオース (主成分) と2 ^I , 2 ^{II} ,	
	2 ^{II} , 2 ^{IV} , 2 ^V , 2 ^{VI} , 2 ^{VI} , 3 ^I , 3 ^{II} , 3 ^{II} , 3 ^V , 3 ^V , 3 ^{VI} , 3 ^{VI} , 6 ^I , 6 ^{II} ,	
	$\begin{bmatrix} 6^{\text{II}}, 6^{\text{V}}, 6^{\text{V}} - 1 \end{bmatrix}$	
	0, 0 , 0 , 0 , 0 , 0 , 0 , 0 ,	
	2^{V} , 2^{W} , 3^{H} , 3^{H} , 3^{W} , 3^{V} , 3^{V} , 3^{W} , 6^{H} , 6^{H} , 6^{W} ,	
	$\begin{bmatrix} 2^{\text{N}}, 2^{\text{N}}, 2^{\text{N}}, 3^{\text{N}}, 3^$	
	-2 - エンアミド) シクロマルトヘプタオースと 2^{I} , 2^{II} , 2^{IV} , 2^{V}	
	デカ - O - アセチル - 6^{VI} , 6^{VI} - ジデオキシ - 6^{VI} , 6^{VI} - ジ (プロパ - 2 - エン	
20450	アミド)シクロマルトヘプタオースの混合物	10.41.4
29658	イソシアナト $[(イソシアナトフェニル)メチル]ベンゼンとα-ヒドロ-ω-[(プ$	10-4141

	ロパ・2・エン・1・イル) オキシ] ポリ (オキシエタン・1, 2・ジイル) の	
	1:2付加反応生成物	
29659	S, S' - [{3 - [({[3 - (イソシアナトメチル) フェニル] メチル} カルバ	4-(6)-478
	モイル)スルファニル] プロパン・1,2・ジイル} ビス(スルファンジイルエ	
	タン・2, 1・ジイル)] =ビス({[3・(イソシアナトメチル) フェニル] メチ	
	ル} カルバモチオアート) を主成分とする, 1,3 - ビス (イソシアナトメチル)	
	ベンゼンと2,3-ビス[(2-スルファニルエチル)スルファニル] プロパン-	
	1 - チオールの反応生成物	
29660	ウンデカフルオロ・2, 4, 6, 8 - テトラオキサデカン - 10 - オイル=フルオ	2-(6)-2157
	リド	
29661	${x9/-νεα - [2 - ({3 - [ジメトキシ (メチル) シリル] プロピル} ア$	10-4142
	ミノ) - 1, 1 - ジフルオロ - 2 - オキソエチル] - ω - [2 - ({3 - [ジメトキ	
	シ (メチル) シリル] プロピル} アミノ) - 1, 1 - ジフルオロ - 2 - オキソエ	
	トキシ] ポリ [オキシ (ジフルオロメチレン) /オキシ (テトラフルオロエタン	
	- 1, 2 - ジイル)] のエーテル交換反応生成物} とα - [2 - ({3 - [ジメト	
	キシ (メチル) シリル] プロピル} アミノ) - 1, 1 - ジフルオロ - 2 - オキソ	
	エチル] - ω - [2 - ({3 - [ジメトキシ (メチル) シリル] プロピル} アミノ)	
	- 1, 1 - ジフルオロ - 2 - オキソエトキシ] ポリ [オキシ (ジフルオロメチレ	
	ン) ノオキシ (テトラフルオロエタン・1, 2・ジイル)] (主成分) の混合物	
29662	エタン - 1, 2 - ジアミン・α - (2 - エトキシ - 1, 1 - ジフルオロ - 2 - オ	10-4143
20002	キソエチル) - ω - (2 - エトキシ - 1, 1 - ジフルオロ - 2 - オキソエトキシ)	
	ポリ [オキシ (ジフルオロメチレン) /オキシ (テトラフルオロエタン・1, 2	
	- ジイル)]・3 - [ジメトキシ (メチル) シリル] プロパン・1 - アミン重縮合	
	物	
29663	2, 2' - [エタン - 1, 2 - ジイルビス (オキシメチレン)] ビス (オキシラン)	9-3948
	と $\{\alpha - (\Im \square R - 2 - \Xi) / (\Im \square R - 2 - \Xi) / (\Im \square R - 2 - \Xi) / (\Im \square R - 2 - \Xi) / (\Im \square R - 2 - \Xi) / (\Im \square R - 2 - \Xi) / ($	
	リ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル)・プロパ - 2 - エン酸・N, N' - メチレンジ	
	(プロパ-2-エンアミド) 共重合物 のエステル化反応生成物のアンモニウム	
29664	エタン - 1, 2 - ジイル=ビス (2 - メチルプロパ - 2 - エノアート)・3, 3,	9-3949
	4, 4, 5, 5, 6, 6, 7, 7, 8, 8, 8 - トリデカフルオロオクチル= 2	
	- メチルプロパ - 2 - エノアート・ブチル=2 - メチルプロパ - 2 - エノアート	
	共重合物	
29665	2 - エチルアダマンタン - 2 - イル=2 - メチルプロパ - 2 - エノアート・4 -	9-3950
	エテニルフェノール共重合物	
29666	エチル= [(1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2H - イソインドール - 2 -	8-(1)-4531
	イル) オキシ] アセタート	
29667	2 - エチル - 1 - ニトロアントラセン - 9, 10 - ジオン	6-350
29668	エチル=5 - ヒドロキシ - 1 - (オキサン - 2 - イル) - 1 H - ピラゾール - 3	8-(2)-2907
	- カルボキシラート	
29669	3 - エチルフェニル=アセタート	4-(7)-2706
29670	2 - エチルヘキサン - 1 - オール・1, 1' - オキシジ (プロパン - 2 - オール)・	10-4144
	2, 2'-オキシジ (プロパン-1-オール)・2-(2-ヒドロキシプロポキシ)	
	プロパン - 1 - オール・フェニルメタノール・フラン - 2, 5 - ジオン・プロパ	
	ン - 1, 2 - ジオール重縮合物	
	[1	<u> </u>

29671	2 - エチルヘキシル=プロパ - 2 - エノアート・オクタヒドロ - 1 H - 4, 7 -	9-3951
	メタノインデン - 5 - イル=プロパ - 2 - エノアート・N, N - ジメチルプロパ	
	- 2 - エンアミド・2 - ヒドロキシエチル=プロパ - 2 - エノアート・2 - ヒド	
	ロキシエチル=2-メチルプロパ-2-エノアート・ブチル=2-メチルプロパ	
	- 2 - エノアート共重合物	
29672	エチル=5 - (ベンジルオキシ) -1 - (オキサン -2 - イル) -1 H - ピラソ	8-(2)-2908
	ール・3・カルボキシラート	
29673	エテニル=2-エチル-2,3,3-トリメチルブタノアート・4-(エテニル	9-3952
	オキシ) ブタン・1・オール・エテニル=2,3・ジメチル・2・(プロパン・2	
	- イル) ブタノアート・エテニル=2,2,3,3-テトラメチルペンタノアー	
	ト・エテニル= 2 , 2 , 3 , 4 - テトラメチルペンタノアート・エテニル= 2 , 2 ,	
	4,4-テトラメチルベンタノアート・エテニル=ベンゾアート・テトラフルオ	
	ロエデン・2 - ヒドロキシ - N, N - ジメチルエタン - 1 - アミニウム=ブタ -	
	2-エノアート共重合物	
29674	4 - エテニル - 1, 2 - ビス (1 - エトキシエトキシ) ベンゼン	4-(14)-487
29675	エテニルペンゼン・2, 6 - ジメチルオクタ - 2, 4, 6 - トリエン・6, 6 -	_ (==, ==:
	ジメチル - 2 - メチリデンビシクロ [3. 1. 1] ヘプタン・2, 6, 6 - トリ	
	メチルビシクロ[3. 1. 1] ヘプタ・2・エン・1・メチル・4・ (プロパ・	
	1 - エン - 2 - イル) シクロヘキサ - 1 - エン共重合物 (開環重合物を含むもの	
	に限る。)	
29676	エテニルベンゼン・2, 6 - ジメチルオクタ - 2, 4, 6 - トリエン・6, 6 -	9-3954
	ジメチル - 2 - メチリデンビシクロ [3. 1. 1] ヘプタン・2, 6, 6 - トリ	
	メチルビシクロ[3. 1. 1] ヘプタ - 2 - エン・1 - メチル - 4 - (プロパ -	
	1 - エン - 2 - イル) シクロヘキサ - 1 - エン共重合物 (開環重合物を含むもの	
	に限る。)の水素化反応生成物	
29677	エテニルベンゼン・ブチル=プロパ・2・エノアート・プロパ・2・エン酸・メ	9-3955
	チル=2-メチルプロパ-2-エノアート・2-(2-メトキシプロポキシ)プ	
	ロピル=プロパ・2・エノアート共重合物	
29678	[(1-エテニル-4-メチルベンゼン重合物)と(ブタ-1,3-ジエン重合物)	9-3956
	のブロック重合物]の水素化反応生成物	
29679	14 - エトキシテトラデカ - 1, 3, 13 - トリエンと 14, 14 - ジエトキシテトラデ	2-(12)-332
	カ-1,3-ジエンの混合物	
29680	2 - [(2R) - オキサン - 2 - イル] エチル=4 - ニトロベンゼン - 1 - スルホ	8-(4)-2190
	ナート	
29681	3, 3'-オキシジ (プロパン-1-アミン)	2-(10)-301
29682	オキシビス [メチレン (2 - {[(プロパ・2・エノイル) オキシ] メチル} プロ	10-4145
	$ パン - 2, 1, 3 - トリイル)] = テトラ (プロパ - 2 - エノアート) と\{1, 3, 1\}$	
	5 - トリス (6 - イソシアナトヘキシル) - 1, 3, 5 - トリアジナン - 2, 4,	
	6 - トリオンと2 - (ヒドロキシメチル) - 2 - [(3 - [(プロパ - 2 - エノイ	
	ル) オキシ] - 2, 2 - ビス {[(プロパ - 2 - エノイル) オキシ] メチル} プロ	
	ポキシ)メチル] プロパン・1,3・ジイル=ジ(プロパ・2・エノア・ト)と	
	α - ヒドロ - ω - メトキシポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル) の付加反応生	
	成物 (主成分) の混合物	
29683	オキシラニルメチル=2-メチルプロパ-2-エノアートと[2, 2'-ジアゼ	9-3957
	ンジイルビス (2-メチルブタンニトリル) を開始剤とする, ベンジル=2-メ	
	1	l .

	1	
	チルプロパ・2・エノアート・2・メチルプロパ・2・エン酸共重合物]のエス	
	テル化反応生成物	
29684	オキシラニルメチル=2-メチルプロパ-2-エノアートと[ジメチル=2,2'-	9-3958
	ジアゼンジイルビス(2・メチルプロパノアート)を開始剤とする, エテニル(メ	
	チル) ベンゼン・ビシクロ [2. 2. 1] ヘプタ・2・エン・プロパ・2・エン	
	酸共重合物]のエステル化反応生成物	
29685	(オキシラニルメチル=2-メチルプロパ-2-エノアートと2-メチルプロパ	10-4146
	- 2 - エン酸のエステル化反応生成物)・1, 6 - ジイソシアナトヘキサン・ブタ	
	ン-1,3-ジオール重付加物	
29686	カルボニル=ジクロリド・ 2^3 , 2^3 , 2^5 - トリメチル - 2^3 , 2^4 , 2^5 , 2^6 - テ	10-4147
	トラヒドロ - 2^2 H - $[1^1, 2^1, 2^1, 3^1$ - テルフェニル $]$ - $1^4, 3^4$ - ジオー	
	ル・ 4 - tert - ブチルフェノ - ル・ 4 , 4 ' - (プロパン - 2 , 2 - ジイル) ビス	
	(2-メチルフェノール) 重縮合物	
29687	14 - クロロ - 1 - エトキシテトラデカ - 1, 11 - ジエンと 1 - クロロ - 14, 14 -	2-(12)-333
	ジエトキシテトラデカ - 3 - エンの混合物	
29688	4 - (7 - クロロ - 5 - オキソ - 2, 3, 4, 5 - テトラヒドロ - 1 H - 1 - ベ	8-(1)-4532
	ンゾアゼピン - 1 - カルボニル) - 3 - メチルアニリニウム=メタンスルホナー	
	 	
29689	N - [4 - (7 - クロロ - 5 - オキソ - 2, 3, 4, 5 - テトラヒドロ - 1 H -	8-(1)-4533
	1 - ベンソアゼピン - 1 - カルボニル) - 3 - メチルフェニル] - 2 - メチルベ	
	ンズアミド	
29690	4^6 - クロロ - 3, 5 - ジオキサ - $4(2, 4)$ - $[1, 3, 5]$ トリアジナ - 22,	8-(3)-1558
	6(1, 4) - ジベンゼナ - 1, 7(1) - ジシクロヘキサナヘプタファンを主成分	
	とする、4-シクロヘキシルフェノールとトリクロロ-1、3、5-トリアジン	
	の反応生成物	
29691	4 - クロロ - 4' - (ナフタレン - 1 - イル) - 1, 1' - ビフェニル	7-(3)-1152
29692	3 - クロロ - 2 - ヒドロキシ - N, N, N - トリメチルプロパン - 1 - アミニウ	9-3959
	ム=クロリドと [ジメチル=2, 2'-ジアゼンジイルビス(2-メチルプロパノ	
	アート)を開始剤とする、エチル=2-メチルプロパ-2-エノアート・オクタ	
	デシル=2-メチルプロパ-2-エノアート・シクロヘキシル=2-メチルプロ	
	パ-2-	
	エノアート共重合物〕の第四級アンモニウム塩形成反応生成物	
29693	4 - [(5 - クロロ - 2 - ヒドロキシフェニル) ジアゼニル] - 5 - メチル - 2 -	8-(2)-2909
	フェニル・2, 4・ジヒドロ・3H・ピラソール・3・オン	
29694	2 - [2 - (4 - クロロフェノキシ) エトキシ] オキサン	8-(4)-2191
29695	(3R) - 7 - クロロヘプタン - 1, 3 - ジオール	2-(8)-914
29696	7 - クロロ - 1 - (2 - メチル - 4 - ニトロベンゾイル) - 1, 2, 3, 4 - テト	8-(1)-4534
	ラヒドロ - 5 H - 1 - ベンソアゼピン - 5 - オン	
29697	2, 2 - ジアセチル - 3 - ヒドロキシ - 2, 3 - ジヒドロナフト [2, 3 - b]	8-(1)-4535
	フラン・4, 9・ジオン・1・メチルピロリジン・2・オン(1/1)	
29698	2, 2'-ジアゼンジイルビス(2, 4-ジメチルペンタンニトリル)を開始剤と	9-3960
	する、オクタデシル=2-メチルプロパ-2-エノアート・2-ヒドロキシエチ	
	ル=2-メチルプロパ-2-エノアート・2-メチルプロパ-2-エンアミド共	
	重合物	

		T
	する, オクタデシル=2-メチルプロパ-2-エノアート・2-メチルプロパ-	
	2 - エンアミド・2 - (2 - メトキシエトキシ) エチル=2 - メチルプロパ - 2	
	- エノアート共重合物	
29700	4,6-ジアミノ-1,3,5-トリアジン-2-アミニウム=水素=ブチルホ	8-(3)-1559
	スホナートを主成分とする、1、3、5 - トリアジントリアミンとブチルホスホ	
	ン酸の塩	
29701	2 - (4, 6 - ジアミノ - 1, 3, 5 - トリアジン - 2 - イル) エタン - 1 - オー	8-(3)-1560
	ル	
29702	{1,6-ジイソシアナトヘキサン・[(両末端に2-ヒドロキシエチル基を有する,	10-4148
	ブタ・1,3・ジエン重合物(エテニルエタン・1,2・ジイル繰返し単位を主	
	とする。))の水素化反応生成物]重付加物 とベンゼン・1,3・ジオールの付	
	加反応生成物	
29703	N - $[3 - (ジェチルアミノ) プロピル] - 2, 4 - ジヒドロキシ - 3 - [(2 - 2)]$	8-(1)-4536
	オキソ・2, 3・ジヒドロ・1 H・1, 3・ベンゾイミダゾール・5・イル) ジ	
	アゼニル] キノリン・6・スルホンアミドを主成分とするコ亜硫酸=ジクロリド	
	と5 - [(2, 4 - ジヒドロキシキノリン - 3 - イル) ジアゼニル] - 1, 3 - ジ	
	ヒドロ・2H・1, 3・ベンゾイミダソール・2・オンとスルフロクロリド酸の	
	反応生成物 $\}$ と N^1 , N^{-1} -ジエチルプロパン - 1, 3-ジアミンの反応生成物	
29704	ジエチル=ブタ・2・インジオアート	2-(6)-2158
29705	N, N - ジエチルホルムアミド	2-(6)-2159
29706	14, 14 - ジエトキシテトラデカ - 3 - イン - 1 - オール	2-(8)-915
29707	14, 14 - ジエトキシテトラデカ - 3 - エン - 1 - オール	2-(8)-916
29708	1,3-ジオキサン-5-イル=2-メチルプロパ-2-エノアートと(1,3-	8-(5)-541
	ジオキソラン・4・イル) メチル=2・メチルプロパ・2・エノアートの混合物	
29709	シクロヘキサンアミンと[1,1'-メチレンビス(4-イソシアナトシクロヘキ	10-4149
	サン) 重縮合物 (ポリカルボジイミドに限る。)] の付加反応生成物	
29710	(4Z) - 5 - シクロヘキシル - 2, 4 - ジメチルベンダ - 4 - エナールと (4	3-(4)-837
	E) - 5 - シクロヘキシル - 2, 4 - ジメチルベンダ - 4 - エナールの混合物	
29711	P, P'- [4-({2-[4-(9, 19-ジクロロ-5, 15-ジエチル-5, 15-ジ	8-(7)-2039
	ヒドロカルバソロ [3', 4':5, 6] [1, 4] オキサアジノ [2, 3-b]	
	インドロ[3, 2 - h] フェノキサジニル) ベンゼン - 1 - スルホニル] エチル}	
	アミノ) - 1 - ヒドロキシブタン - 1, 1 - ジイル] ビス (ホスホン酸) のナト	
	リウム塩	
29712	P, P' - [4 - ({2 - [(4 Z) - 2 ⁴ , 3 ³ - ジクロロ - 6 ³ , 6 ⁴ - ジメチル - 2	8-(2)-2910
	⁵ -{(Z)-[3-メチル-1-(4-メチルフェニル)-5-オキソ-4,5-	
	ジヒドロ - $1 \mathrm{H}$ - ピラゾール - $4 - 4$ ル] ジアゼニル} - 6^{5} - オキソ - 6^{4} , 6^{5} -	
	ジヒドロ-4,5-ジアザ-6(4,1)-ピラソラ-1,7(1),2(1,2),	
	3(1,4)-テトラベンゼナヘプタファン-4-エン-14-スルホニル(又は(4	
	$Z)$ - 2^5 , 3^3 - ジクロロ - 6^3 , 7^4 - ジメチル - 2^6 - $\{(Z)$ - $[3$ - メチル - 1	
	- (4 - メチルフェニル) - 5 - オキソ - 4, 5 - ジヒドロ - 1 H - ピラソール	
	- 4 - 1	
	- 6(4, 1) - ピラゾラ - 1, 7(1), 2(1, 3), 3(1, 4) - テトラベンゼ	
	ナヘプタファン - 4 - エン - 14 - スルホニル又は(4 Z) - 2 ⁶ , 3 ³ - ジクロロ - 6	
	3 , 7^{4} - ジメチル - 2^{5} - $\{(Z)$ - $[3$ - メチル - 1 - $(4$ - メチルフェニル) -	
	5 - オキソ - 4, 5 - ジヒドロ - 1 H - ピラゾール - 4 - イル] ジアゼニル} -	
	1	

	6^{5} - オキソ - 6^{4} , 6^{5} - ジヒドロ - 4 , 5 - ジアザ - 6 $(4, 1)$ - ピラゾラ - 1 ,	
	7(1), 2(1, 2), 3(1, 4) - テトラベンゼナヘプタファン - 4 - エン - 14 -	
	スルホニルスは($4Z$, $8Z$) - 6^2 , 7^3 - ジクロロ - 2^5 , 3^3 , 10^3 , 11^4 - テト	
	ラメチル - 3^5 , 10^5 - ジオキソ - 3^4 , 3^5 , 10^4 , 10^5 - テトラヒドロ - 4 , 5 , 8 ,	
	9 - テトラアザ - 3(1, 4), 10(4, 1) - ジピラゾラ - 1, 11(1), 2(1, 2),	
	6, 7(1, 4) - ベンタベンゼナウンデカフアン - 4, 8 - ジエン - 14 - スルホ	
	ニル又は $(4Z, 8Z) - 6^2, 7^3 - ジクロロ - 2^5, 3^3, 10^3, 11^4 - テトラメチル$	
	- 3^5 , 10^5 - ジオキソ - 3^4 , 3^5 , 10^4 , 10^5 - テトラヒドロ - 4 , 5 , 8 , 9 - テ	
	トラアザ・3(1, 4), 10(4, 1)・ジピラソラ・1, 11(1), 2(1, 3), 6,	
	$7(1, 4)$ - ペンタベンゼナウンデカファン - 4, 8 - ジエン - 1^4 - スルホニ	
	ル)] エチル} アミノ) - 1 - ヒドロキシブタン - 1, 1 - ジイル] ビス (ホスホ	
	ン酸)のナトリウム塩	
29713	4, 6 - ジクロロ - 2 - フェニルピリミジン	8-(2)-2911
29714	「ジ (ナフタレン - 2 - 4	
23114	3 - フェニレン) ビス $(1, 3 - ジオキソ - 2, 3 - ジヒドロ - 1H - イソインド$	0 (1) 4001
	ール - 5 - カルボキシラート) とジ (ナフタレン - 2 - イル)=2, 2' - (4, 6)	
	- ジエチル - 2 - メチル - 1, 3 - フェニレン) ビス(1, 3 - ジオキソ - 2, 3	
	- ジヒドロ・1H・イソインドール・5・カルボキシラート)] を主成分とする,	
	$2, 4 - ジチル - 6 - メチルベンゼン - 1, 3 - ジアミンと 4, 6 - \widetilde{y} エチル -$	
	2 - メチルベンゼン - 1, 3 - ジアミンとナフタレン - 2 - イル=1, 3 - ジオキ	
	ソ・1, 3・ジヒドロ・2・ベンゾフラン・5・カルボキシラートの反応生成物	
29715	2, 4 - ジヒドロキシ - 3 - [(2 - オキソ - 2, 3 - ジヒドロ - 1 H - 1, 3 -	9-(1)-4539
29713	2, 4 フロドロイン 3 [(2 オイン 2, 3 フロドロ 111 1, 3 インゾイミダゾール - 5 - イル) ジアゼニル] キノリン - 6 - スルホニル=クロ	0 (1) 4550
	リド	
29716	ジフェニル=カルボナート・4,4'-(ドデカン-1,1-ジイル)ジフェノー	10-4150
23110	ル・4, 4'-(1-フェニルエタン・1, 1-ジイル) ジフェノール重縮合物	10 1100
29717	2, 2'- [(2, 7 - ジフェニル - 9H - フルオレン - 9, 9 - ジイル) ビス (ナ	7-(1)-1023
	フタレン - 6, 2 - ジイルオキシ)] ジ (エタン - 1 - オール)	(1) 1020
29718	2, 4 - ジフルオロベンゼン - 1 - スルホニル=クロリド	4-(8)-351
29719	2, 2 - ジ (プロパ - 2 - エン - 1 - イル) ベンダ - 4 - エンニトリル	2-(6)-2160
29720	N、N - ジプロピルプロパン - 1 - アミニウム= 2 - ヒドロキシエタン - 1 - ス	· '
20120	ルホナ・トと [1, 3, 5・トリス (6・イソシアナトヘキシル)・1, 3, 5・	10 1101
	トリアジナン・2, 4, 6・トリオンを主成分とする, 1, 6・ジイソシアナト	
	へキサン重付加物] とブタン - 1, 3 - ジオールの付加反応生成物	
29721	α - (3 - {[3 - (ジメチルアミノ) プロピル] アミノ} - 1, 1, 1, 2 - テ	10-4152
20.21	トラフルオロ - 3 - オキソプロパン - 2 - イル) - ω - (ヘプタフルオロプロポ	10 1102
	キシ) ポリ {オキシ [1, 1, 2 - トリフルオロ - 2 - (トリフルオロメチル)	
	[xyy - 1, 2 - yy]	
29722	(3E) - 3 - [(ジメチルアミノ) メチリデン] ナフタレン - 1, 2, 4(3H) -	7-(1)-1024
	トリオン	. (1) 1001
29723	2 - (3, 7 - ジメチルオクタ - 2, 6 - ジエン - 1 - イル) シクロペンタン - 1	3-(3)-224
	- オン	, , ===
29724	ジメチル=2, 2'-ジアゼンジイルビス(2-メチルプロパノアート)を開始剤	9-3962
	とする、エチル=2・メチルプロパ・2・エノアート・オクタデシル=2・メチ	
	ルプロパ・2・エノアート・シクロヘキシル=2・メチルプロパ・2・エノアー	

	ト・2 - (ジメチルアミノ) エチル=2 - メチルプロパ - 2 - エノアート共重合	
	物	
29725	{(2Z) - 5 - [(1R, 3R, 6S) - 2, 3 - ジメチルトリシクロ [2. 2.	7-(2)-393
	1. $0^{2, 6}$] $ \sim 792 \times 3 - 4 \nu $] - $2 - 3 + 4 \nu $	
	主成分とする, α - サンタレンシンターゼ(Rhodobactersphaeroia かS) による	
	発酵生成物 のヒドロキシ化反応生成物	
29726	{N, N - ジメチル - N - [3 - (トリメトキシシリル) プロピル] オクタデカ	10-4153
	ン-1-アミニウム=クロリドとトリメトキシ[3-(オキシラニルメトキシ)	
	プロピル]シランの加水分解反応生成物} 重縮合物	
29727	3, 4 - ジメチル - N, N - ビス (4 - {2 - [(オキサン - 2 - イル) オキシ]	8-(4)-2192
	エトキシ} フェニル) アニリン	
29728	2 - (3, 5 - ジメチル - 1H - ピラゾール - 1 - カルボキシアミド) エチル=プロ	9-3963
	パ-2-エノアート・N, N-ジメチルプロパ-2-エンアミド・ドデシル=プ	
	ロパ・2・エノアート・ブチル=2・メチルプロパ・2・エノアート共重合物	
29729	[(3, 4 - ジメチルフェニル) アザンジイル] ビス(4, 1 - フェニレンオキシ	4-(7)-2707
	エタン・2, 1・ジイル) =ジ (プロパ・2・エノアート)	
29730	2, 2'-{[(3, 4-ジメチルフェニル) アザンジイル] ビス(4, 1-フェニ	4-(10)-1506
	レンオキシ)} ジ (エタン・1・オール)	
29731	ジメチル=フルオロ $\{(1S, 2R, 4R, 5R) - 4 - [(4 - フルオロフェニル)]$	8-(4)-2193
	メトキシ] - 6 - オキサビシクロ[3.1.0] ヘキサン - 2 - イル} プロパン	
	ジオアート	
29732	N, N - ジメチルプロパ - 2 - エンアミド・ドデシル=プロパ - 2 - エノアート・	9-3964
	2 - ヒドロキシエチル=プロパ - 2 - エノアート・ブチル=2 - メチルプロパ -	
	$2 - x / r - h \cdot \alpha - \{2 - [(プロパ - 2 - x / 1 / 1 ル) オキシ] エチル } - ω - ω - ω - ω - ω - ω - ω - ω - ω -$	
	ヒドロキシポリ [オキシ(1 - オキソヘキサン - 1, 6 - ジイル)] 共重合物	
29733	N, N - ジメチルプロパ - 2 - エンアミド・ビス [N, N - ジメチル - 3 - (プ	9-3965
	ロパ・2・エンアミド) プロパン・1・アミニウム] =スルフアート・プロパ・	
	2 - エンアミド・メチリデンブタンニ酸共重合物の架橋反応生成物	
29734	4, 4'-スルホニルジアニリン・ペンゼン-1, 4-ジアミン・ベンゼン-1,	10-4154
	4 - ジカルボニル=ジクロリド重縮合物	
29735	4, 4'- スルホニルジアニリン・ベンゼン-1, 4-ジカルボニル=ジクロリド	10-4155
	重縮合物	
29736	セルロースとプロパン酸無水物とベンゾイル=クロリドのエステル化反応生成物	11-(4)-983
29737	(N, N' - (デカン - 1, 10 - ジイル) ビス(2, 6, 8 - トリメチルノナ - 5	2-(1)-302
	- エン - 4 - イミン)とN, N' - (デカン - 1, 10 - ジイル) ビス (4 - メチ	
	ルベンタン - 2 - イミン) と 2, 6, 8 - トリメチル - N - {10 - [(4 - メチル	
	ベンタン・2・イリデン) アミノ] デシル} ノナ・5・エン・4・イミンと10・	
	[(4-メチルベンタン・2・イリデン) アミノ] デカン・1・アミン) を主成分	
	とする, デカン・1, 10・ジアミンと4・メチルベンタン・2・オンの縮合反応	
	生成物	
29738	テトラオキシドバナジウム酸鉄(Ⅲ)	1-(3)-482
29739	テトラデカ - 11, 13 - ジエナール	2-(8)-917
29740	3 a, 4, 7, 7 a - テトラヒドロ - 2 - ベンゾフラン - 1, 3 - ジオン・9 H	10-4156
	- フルオレン - 9, 9 - ジイルビス [4, 1 - フェニレンオキシ (2 - ヒドロキ	
	シプロパン - 3, $1 - ジイル$)] =ジ (プロパ - $2 - エノアート$)・ $1 H$, $3 H -$	

	ベンゾ [1, 2-c: 4, 5-c'] ジフラン - 1, 3, 5, 7 - テトラオン重付	
	ペンノ [1, 2 - c : 4, 5 - c] シノノン - 1, 3, 5, 7 - アドノオン重刊 加物	
29741	1, 2, 3, 4 - テトラヒドロ - 1, 4 - メタノナフタレン	7-(1)-1025
29742	3, 5, 5, 6 - テトラフルオロ - 3, 6 - ビス (トリフルオロメチル) - 1, 4 - ジオキサン - 2 - オン	8-(5)-542
29743	α - (1, 1, 1, 1 - テトラフルオロ - 3 - メトキシ - 3 - オキソプロパン - 2 - イル) - ω - (ヘプタフルオロプロポキシ) ポリ {オキシ [1, 1, 2 - トリフルオロ - 2 - (トリフルオロメチル) エタン - 1, 2 - ジイル]}	10-4157
29744	α , α - (2, 3, 7, 9 - テトラメチルデカ - 5 - イン - 3, 7 - ジイル) ビス $\left[\omega$ - $\left\{3 - \left[(2 - x + y - x$	10-4158
29745	2, 2'- [ドデカン - 1, 12 - ジイルビス (オキシメチレン)] ビス (オキシラン) を主成分とする, (クロロメチル) オキシランとドデカン - 1, 12 - ジオールの反応生成物	10-4159
29746	トリオクチル - λ ⁵ - ホスファンチオン	2-(3)-594
29747	N - (トリフェニルメチル) - L - セリン	7-(4)-1430
29748	N, N, N - トリメチルメタンアミニウム=3, 3, 3 - トリフルオロ - 2 - ヒドロキシ - 2 - (トリフルオロメチル) プロパノアート	2-(2)-328
29749	(ナトリウム= 5 - アセトアミド - 3, 5 - ジデオキシ - D - glycero - α - D - galacto - ノナ - 2 - ウロピラノシロナート) - (2→3) - β - D - ガラクトピラノシル - O→4) - D - グルコピラノース	11-(4)-984
29750	(ナトリウム= 5 - アセトアミド - 3, 5 - ジデオキシ - D - glycero - α - D - galacto - ノナ - 2 - ウロピラノシロナート) - (2→6) - β - D - ガラクトピラノシル - (1→4) - D - グルコピラノース	11-(4)-985
29751	ナトリウム=2・メチルプロパー2・エン・1・スルホナート・ビス $\{N, N- $ ジメチル・2・ $[(2- $ メチルプロパ・2・エノイル $)$ オキシ $]$ エタン・1・アミニウム $\}$ =スルフアート・プロパ・2・エンアミド・プロパ・2・エン酸共重合物	9-3966
29752	ナフタレン - 2 - イル=1,3 - ジオキソ - 1,3 - ジヒドロ - 2 - ベンソフラン - 5 - カルボキシラート	8-(4)-2194
29753	2, 2', 2" - ニトリロトリ (エタン - 1 - オール) 重縮合物	10-4160
29754	二ナトリウム=2 - (4 - {[1 - (2 - メトキシ - 5 - メチル - 4 - スルホナトアニリノ) - 1, 3 - ジオキソブタン - 2 - イル] ジアゼニル} フェニル) - 6 - メチル - 1, 3 - ベンソチアアゾール - 7 - スルホナート	8-(1)-4539
29755	ビス (4 - エテニルフェニル) ジ (メトキシ) シラン	4-(3)-244
29756	3,4-ビス(1-エトキシエトキシ)ベンズアルデヒド	4-(10)-1507
29757	ビス ${4 - [(5 - クロロ - 2 - オキシド - κO - フェニル) ジアゼニル] - 3 - メチル - 1 - フェニル - 1H - ピラゾール - 5 - オラト - κO} クロム酸(1 -) 水素$	1-(1)-819
29758	4^6 , 9^6 - ビス $(4$ - シクロヘキシルフェノキシ) - 3 , 5 , 8 , 10 - テトラオキサ - 4 , $9(2, 4)$ - ビス $([1, 3, 5]$ トリアジナ) - 2 , 6 , 7 , $11(1, 4)$ - テトラベンゼナ - 1 , $12(1)$ - ジシクロヘキサナドデカファンを主成分とする,	8-(3)-1561

	(4-シクロヘキシルフェノールとトリクロロ-1,3,5-トリアジンの反応生	
	成物) と [1, 1'-ビフェニル] -4, 4'-ジオールの反応生成物	
29759	{1 - [ビス (ジメチルアミノ) メチリウムイル] - 1 H - [1, 2, 3] トリ	8-(1)-4540
	アソロ [4, 5 - b] ピリジン - 3 - イウム - 3 - イル} オキシダニド=ヘキサ	
	フルオロ - λ ⁵ - ホスファヌイド	
29760	ビス {N, N - ジメチル - 2 - [(2 - メチルプロパ - 2 - エノイル) オキシ] エ	9-3967
	タン・1・アミニウム = スルフアート・プロパ・2・エンアミド・プロパ・2	
	- エンニトリル・Nベンジル - N, N - ジメチル - 2 - [(2 - メチルプロパ - 2	
	- エノイル) オキシ] エタン・1 - アミニウム=クロリド・メチリデンブタンニ	
	酸・2 - メチルプロパ - 2 - エン酸共重合物	
29761	2, 2 - ビス {[(3 - スルファニルプロパノイル) オキシ] メチル} プロパン -	9-3968
	1,3-ジイル=ビス(3-スルファニルプロパノアート)及び1,14'-(4-	
	メチルベンダ・1・エン・2,4・ジイル)ジベンゼンを連鎖移動剤とする,エ	
	テニルベンゼン・オキシラニルメチル=2-メチルプロパ-2-エノアート・オ	
	クタヒドロ - 1 H - 4, 7 - メタノインデン - 5 - イル= 2 - メチルプロパ - 2	
	- エノアート・2 - メチルプロパ - 2 - エン酸共重合物	
29762	α - [2, 3 - ビス (テトラデカノイルオキシ) プロピル] - ω - メトキシポリ	10-4161
	(オキシエタン・1, 2・ジイル)	
29763	ビス(3, 3, 4, 4, 5, 5, 6, 6, 7, 7, 8, 8, 8 - トリデカフルオロオク	9-3969
	チル) = N - (2 - メチルプロパ - 2 - エノイル) アスパルタート重合物	
29764	(2, 2 - ビス (ヒドロキシメチル) プロパン - 1, 3 - ジイル=ジ (プロパ - 2	10-4162
	- エノアート)・3 - ヒドロキシ - 2, 2 - ビス (ヒドロキシメチル) プロピル=	
	プロパ・2・エノアート・2・(ヒドロキシメチル)・2・{[(プロパ・2・エ	
	ノイル) オキシ] メチル} プロパン・1, 3・ジイル=ジ (プロパ・2・エノア	
	- ト)・[5, 5'-ビ-2-ベンゾフラン] - 1, 1', 3, 3'-テトラオン重	
	付加物) と{[([1, 1' - ビフェニル] - 2 - イル) オキシ] メチル} オキシラン	
	のエステル化反応生成物	
29765	3', 6' - ビス (4 - メトキシ - 2 - メチルアニリノ) - 3H - スピロ「[2]	8-(4)-2195
	ベンゾフラン - 1, 9' - キサンチン] - 3 - オン	(2)
29766	3', 6' - ビス「4 - メトキシ - N - (4 - メトキシフェニル) メチルアニ	8-(4)-2196
	リノ] - 3H - スピロ [[2] ベンゾフラン - 1, 9' - キサンチン] - 3 - オン	(1) =100
29767	2 - ヒドロキシ - N, N - ジメチルエタン - 1 - アミニウム=プロパ - 2 - エノ	2-(2)-329
23101	アート	2 (2) 625
29768	4 - ヒドロキシ - N - (プロパン - 2 - イル)ブタンアミド	2-(6)-2161
29769	$\alpha - (6 - E + E + E + E + E + E + E + E + E + E$	_ (-,
23103	ω - ヒドロキシポリ「オキシカルボニルオキシヘキサン - 1, 6 - ジイルノオキ	10 4100
	シカルボニルオキシ (3 - メチルベンタン - 1, 5 - ジイル)]・1, 1' - メチレ	
	ンビス (4 - イソシアナトベンゼン) 重付加物	
29770	2 - 「2 - (6 - ヒドロキシ - 2 H - 1, 3 - ベンゾジオキソール - 5 - イル)	8-(3)-1562
4911V	$-2H-1$, 2, 3 - \sim	0 (0) 1002
	サノアート	
29771	(2R) - 2 - ヒドロキシ - 2 - メチル - 4 - (2, 4, 5 - トリメチル - 3, 6)	3-(4)-838
49111		J-(4)-038
20772	- ジオキソシクロヘキサ - 1, 4 - ジエン - 1 - イル) ブタンアミド 1 - ヒドロキシ - 2 - メチルプロパン - 2 - アミニウム= 2 - メチルプロパ - 2	9 (9) 220
29772		2-(2)-330
	- エノアート	

29773	3 - フイターゼ(Aspergillus Niger)	11-(2)-272
29113		` ′
29774	1 - (10 - フェニルアントラセン - 9 - イル) ナフト [2, 3 - b] [1] ベンゾ	8-(4)-2197
	フラン	
29775	(10 - フェニルアントラセン - 9 - イル) ボロン酸	7-(1)-1026
29776	1, 1'- [1, 3-フェニレンビス (5-メチル-1, 3-ジオキサン-2, 5	8-(5)-543
	- ジイル)] ジメタノール	
29777	(3 - フェノキシフェニル) メチル=3 - (2, 2 - ジクロロエテン - 1 - イル) -	4-(7)-2708
	2, 2 - ジメチルシクロプロパン - 1 - カルボキシラート	
29778	α - L - フコピラノシル - $(1\rightarrow 2)$ - β - D - ガラクトピラノシル - $(1\rightarrow 4)$	11-(4)-986
	- D - グルコピラノース	
9779	tert - ブチル=6 - [(アダマンタン - 1 - カルボニル) オキシ] - 2 - オキソヘ	8-(4)-2198
	キサヒドロ-2H-3, 5-メタノシクロペンタ[b] フラン-7-カルボキシ	
	ラート	
29780	rac - tert - ブチル=(2R, 3R) - 3 - アミノ - 2 - [(3 - ブロモ - 2 - フルオ	8-(1)-4541
	ロフェニル) メチル] ピロリジン・1・カルボキシラート	

[3] スポーツにおけるドーピングの防止

◇スポーツにおける使用を禁止すべき物質及び国際規約に違反する行為を定める省令の一部を改正する省令 (文 部科学省令第 51 号)

[官報] 令和3年12月28日 本紙 第646号 3頁

https://kanpou.npb.go.jp/20211228/20211228h00646/20211228h006460003f.html

○文部科学省令第51号

スポーツにおけるドーピングの防止活動の推進に関する法律(平成三十年法律第五十八号)第二条第三項の規定に基づき、スポーツにおける使用を禁止すべき物質及び国際規約に違反する行為を定める省令の一部を改正する省令を次のように定める。

令和3年12月28日

文部科学大臣 末松 信介

スポーツにおける使用を禁止すべき物質及び国際規約に違反する行為を定める省令の一部を改正する省令

スポーツにおける使用を禁止すべき物質及び国際規約に違反する行為を定める省令(平成三十年文部科学省令 第三十号)の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改める。

改正後	改 正 前			
(禁止物質)	(禁止物質)			
第二条 法第二条第三項の文部科学省令で定める物質	第二条 法第二条第三項の文部科学省令で定める物質			
は、スポーツにおけるドーピングの防止に関する国	は、スポーツにおけるドーピングの防止に関する国			
際規約(次条において「ドーピング防止国際規約」	際規約(次条において「ドーピング防止国際規約」			
という。)附属書 I <u>二千二十二年の禁止表(二千二十</u>	という。)附属書 I <u>二千二十一</u> 年の禁止表(二千二十			
<u>二年一月一日</u> に効力を生じる世界ドーピング防止規	<u>一年一月一日</u> に効力を生じる世界ドーピング防止規			
範)に掲げるものとする。	範)に掲げるものとする。			

附則

この省令は、令和四年一月一日から施行する。

◇スポーツにおけるドーピングの防止に関する国際規約の附属書の改正に関する件(外務省告示第 415 号)

「官報」 令和 3 年 12 月 28 日 本紙 第 646 号 4~5 頁

https://kanpou.npb.go.jp/20211228/20211228h00646/20211228h006460004f.html

平成十七年十月十九日にパリで採択された「スポーツにおけるドーピングの防止に関する国際規約」の附属書 I は、同規約第三十四条の規定に従い、次のように改正され、その改正は、同条の規定により令和四年一月一日 に効力を生ずる。

(令和三年十月一日付け国際連合教育科学文化機関事務局長書簡)

令和3年12月28日

外務大臣 林 芳正

附属書Iの題名を次のように改める。

附属書 I 二千二十二年の禁止表(二千二十二年一月一日に効力を生ずる世界ドーピング防止規範) S0 を次のように改める。

SO 承認されていない物質

常に禁止される物質(競技会検査及び競技会外検査)

この SO に規定する禁止される物質は、全て特定物質とする。

この禁止表において取り扱わない薬理学的な物質であって、規制を行う政府の保健当局が人の治療目的使用 について現在承認していないもの(例えば、前臨床的な開発若しくは臨床的な開発が行われている薬物又は開 発が中断された薬物、デザイナー・ドラッグ及び動物への使用のみが承認された物質)は、常に禁止する。

このSOは、少なくともBPC-百五十七を含む多くの異なる物質を対象とする。

S11中「テトラヒドロゲストリノン(十七-ヒドロキシ - 十八a - ホモ - 十九 - ブル - 十七アルファ - プレグナ - 四・九・十一 - トリエン - 三 - オン)」の次に「チボロン」を加える。

S12を次のように改める。

2 他のたんぱく同化剤

他のたんぱく同化剤には、少なくとも次のものを含む。

クレンブテロール、オシロドロスタット、選択的アンドロゲン受容体モジュレーター類 [SARMs例 えば、アンダリン、エノボサルム(オスタリン)、LGD - 四〇三三(リガンドロ - ル)、RAD一四〇〕、ゼラノール及びジルパテロール

S22中2.3を次のように改める。

2.3 成長ホルモン (GH)、その類似体及び断片(少なくとも次のものを含む。) 成長ホルモン類似体(例えば、ロナベグソマトロピン、ソマプシタン、ソムアトロゴン) 成長ホルモン断片(例えば、AOD - 九六〇四、hGH一七六 - 一九二

S22中2.3の次に次の2.4を加える。

2.4 成長ホルモン放出因子(少なくとも次のものを含む。)

成長ホルモン放出ホルモン(GHRH)及びその類似体(例えば、CJC - 三一九三、CJC - 二一九 五、セルモレリン、テサモレリン)

成長ホルモン分泌促進剤(GHS)及びその擬似物質(例えば、レノモレリン(グレリン)、アナモレリン、イパモレリン、マシモレリン、タビモレリン)

成長ホルモン放出ペプチド (GHRPS) [例えば、アレキサモレリン、GHRP-『GHRP-二 (プラルモレリン)、GHRP-一三GHRP-四、GHRP-五、GHRP-六、エキサモレリン(ヘキサレリン)】

S3 例外中「十二時間に八百マイクログラム」を [八時間に六百マイクログラム] に改める。

S6B 中「三 - メチルヘキサン - 二 - アミン (一・二 - ジメチルベンチルアミン)] の次に「四 - フルオロメチルフェニデート」を加え、「エタミバン」の次に「エチルフェニデート」を加え、「ヘプタミノール」の次に「ヒドラフィニル(フルオレノール)」を加えバメチルエフェドリン(注3)] の次に「メチルナフチデート [(±) ーメチル - 二 - (ナフタレン - 二 - イル) - 二 - (ピペリジン - 二 - イル) アセタートゴを加える。

S6 例外中「二千二十一年の監視プログラム」を [二千二十二年の監視プログラム] に改め、「イミダゾール誘導体」を「イミダソリン誘導体」に改める。

S9 糖質コルチコイド

競技会検査において禁止される物質

この S9 に規定する禁止される物質は、全て特定物質とする。

全ての糖質コルチコイドは、注入用、経口使用 [口腔粘膜(例えば、頬、歯肉、舌下)投与を含む。] 又は経直腸使用の場合には、禁止する(少なくとも次のものを含む。)。

ベクロメタソン

ベタメタソン

ブデソニド

シクレソニド

コルチゾン

デフラザコート

デキサメタゾン

フルオコルトロン

フルニソニド

フルチカゾン

ヒドロコルチゾン

メチルプレドニゾロン

モメタゾン

プレドニゾロン

プレドニゾン

トリアムシノロンアセトニド

注釈

他の投与使用(吸入される投与並びに歯科根管内、経皮、経鼻、眼科用及び肛囲局所投与を含む。)は、製造業者が承認を受けた用量の投与及び治療目的効能内の使用の場合には、禁止しない。

P1 中「水中スポーツ(世界水中連盟)(コンスタント・ウェイト・アプネア(足ひれを使用するもの又は使用しないもの)、ダイナミックーアプネア(足ひれを使用するもの又は使用しないもの)、フリー・イマージョンーアプネア、シャンプーブルー・アプネア、スピアフィツシング、スタティツクーアプネア、水中ターゲットーシューティング及びヴァリアブルーウェイトーアプネア)」を「水中スポーツ(世界水中連盟)(フリー・ダイビング、スピアフィツシング及び水中ターゲットーシューティングの全小種目)」に改める。

[4] 健康安全

◇労働安全衛生法第七十条の二第一項の規定に基づく健康保持増進のための指針に関する公示(厚生労働省)

「官報」 令和3年12月28日 本紙 第646号 11頁

https://kanpou.npb.go.jp/20211228/20211228h00646/20211228h006460011f.html

労働安全衛生法第70条の2第1項の規定に基づく健康保持増進のための指針に関する公示健康保持増進のための指針公示第9号

労働安全衛生法(昭和47年法律第57号)第70条の2第1項の規定に基づき、事業場における労働者の健康保持増進のための指針の一部を改正する件を次のとおり公表する。

令和3年12月28日

厚生労働大臣 後藤 茂之

- 1 名称 事業場における労働者の健康保持増進のための指針の一部を改正する件
- 2 趣旨 労働安全衛生法第70条の2第1項の規定に基づき、健康保持増進のための指針公示第1号(昭和63年9月1日)として公表した事業場における労働者の健康保持増進のための指針について、医療保険者と連携した健康保持増進対策がより推進されるよう、所要の改正を行うものである。

- 3 適用日 令和4年1月1日
- 4 内容の閲覧 内容は、厚生労働省ホームベージ(https://www.mhlw.g0.jp)において閲覧に供する。 また、厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課及び都道府県労働局労働基準部健康主務課において閲覧に 供する。

[5] 医薬品等

◇医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく医薬品及び再生医療等製品の使用の禁止に関する規定の適用を受けない場合を定める省令及び動物用医薬品及び医薬品の使用の規制に関する省令の一部を改正する省令(農林水産省令第71号)

[官報] 令和3年12月28日 号外 第291号 21~23頁

https://kanpou.npb.go.jp/20211228/20211228g00291/20211228g002910021f.html

○農林水産省令第71号

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(昭和三十五年法律第百四十五号)第八十三条の三ただし書及び第八十三条の五第一項の規定に基づき、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく医薬品及び再生医療等製品の使用の禁止に関する規定の適用を受けない場合を定める省令及び動物用医薬品及び医薬品の使用の規制に関する省令の一部を改正する省令を次のように定める。

令和3年12月28日

農林水産大臣 金子原二郎

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく医薬品及び再生医療等製品の使用の禁止に関する規定の適用を受けない場合を定める省令及び動物用医薬品及び医薬品の使用の規制に関する省令の一部を改正する省令

(医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく医薬品及び再生医療等製品の使用の禁止に関する規定の適用を受けない場合を定める省令の一部改正)

第一条 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく医薬品及び再生医療等製品の使用の禁止に関する規定の適用を受けない場合を定める省令(平成十五年農林水産省レイ第七十号)の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分(以下「傍線部分」という。)でこれに対応する改正 後欄に掲げる規定の傍線部分があるものは、これを当該傍線部分のように改め、改正後欄に掲げる規定の傍線部 分でこれに対応する改正前欄に掲げる規定の傍線部分がないものは、これを加え、改正前欄に掲げる規定の傍線 部分でこれに対応する改正後欄に掲げる規定の傍線部分がないものは、これを削る。

改正後

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(以下「法」という。)第八十三条の三ただし書の農林水産省令で定める場合は、次のとおりとする。

- 一 (略)
- 二 獣医師がその診療に係る対象動物の疾病の診断、治療又は予防の目的で医薬品(別表に掲げるものを除く。次号において同じ。)又は再生医療等製品を当該対象動物に使用する場合
- 三・四 (略)

別表

- ー イプロニダゾールを有効成分とするもの
- 二 オラキンドックスを有効成分とするもの
- 三 カルバドックスを有効成分とするもの

改正前

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(以下「法」という。)第八十三条の三ただし書の農林水産省令で定める場合は、次のとおりとする。

- 一 (略)
- 二 獣医師がその診療に係る対象動物の疾病の診断、治療又は予防の目的で医薬品(別表に掲げる物質を有効成分とするものを除く。次号において同じ。)又は再生医療等製品を当該対象動物に使用する場合
- 三・四 (略)

別表

- 一 イプロニダゾール
- 二 オラキンドックス
- 三 カルバドックス

四 クマホスを有効成分とするもの

五 クロラムフェニコールを有効成分とするもの

六 クロルスロンを有効成分とするもの

七 クロルプロマジンを有効成分とするもの

八 ゲンチアナバイオレットを含有するもの

<u>九</u> ジエチルスチルベストロール<u>を有効成分とする</u> もの

十 ジメトリダゾールを有効成分とするもの

十一 ニトロフラゾンを有効成分とするもの

十二 ニトロフラントインを有効成分とするもの

十三 フラゾリドンを有効成分とするもの

十四 フラルタドンを有効成分とするもの

十五 マラカイトグリーンを有効成分とするもの

十六 メトロニダゾールを有効成分とするもの

改正後

十七 ロニダゾールを有効成分とするもの

四 クマホス

五. クロラムフェニコール

六 クロルスロン

七 クロルプロマジン

(新設)

八 ジエチルスチルベストロール

九 ジメトリダゾール

十 ニトロフラゾン

十一 ニトロフラントイン

十二 フラゾリドン

十三 フラルタドン

十四 マラカイトグリーン

十五 メトロニダゾール

十六 ロニダゾール

(動物用医薬品及び医薬品の使用の規制に関する省令の一部改正)

第二条 動物用医薬品及び医薬品の使用の規制に関する省令(平成二十五年農林水産省令第四十四号)の一部を 次のように改正する。

次の表により、改正後欄に掲げる規定の傍線部分を加える。

	別表第4 (第6	条から第8条	まで関係)	別表
	医薬品	医薬品使用	使用禁止	医薬
		対象動物		
	(略)	(略)	(略)	(略)
	クロルプロ	(略)	(略)	クロ
l	マジンを有			マミ

 マジンを有 効成分とするもの
 対象動物
 食用に供するために出 荷する対象動物及び食 用に供するために出荷

 トを含有す
 用に供するために出荷

 るもの
 する乳、鶏卵等を生産

 する対象動物への使用

(略)

別表第4 (第6条から第8条まで関係)

医	医楽品使用	使用禁止
	対象動物	
(略)	(略)	(略)
クロルプロ	(略)	(略)
マジンを有		
効成分とす		
るもの		
(新設)	(新設)	(新設)
(略)	(略)	(略)
	(略) クロルプロ マジンを有 効成分とす るもの (新設)	対象動物 (略) (略) クロルプロ (略) マジンを有 効成分とす るもの (新設) (新設)

改正前

附則

(施行期日)

(略)

第一条 この省令は、公布の日から施行する。

(略)

(動物用医薬品等取締規則の一部改正)

第二条 動物用医薬品等取締規則(平成十六年農林水産省令第百七号)の一部を次のように改正する。 次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線部分を削る。

→1. → //	7 <i>L</i> - 3 <i>L</i>
	LX II. HII

(輸入の確認を要しない数量等)

- 第百七十九条の四 法第五十六条の二第三項第二号の 農林水産省令で定める数量は、次の各号に掲げる医 薬品の区分に応じ、当該各号に定める数量とする。
 - 一 (略)
 - 二 獣医師又は飼育動物診療施設の開設者が、対象動物の疾病の診断、治療又は予防の目的で自ら使用するために携帯品として輸入する医薬品(その使用に当たって獣医師の専門的な知識と技術を必要とするもの、副作用の強いもの及び病原菌に対して耐性を生じやすいもの並びに医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく医薬品及び再生医療等製品の使用の禁止に関する規定の適用を受けない場合を定める省令(平成十五年農林水産省令第七十号)の別表に掲げるものを除く。) 一品目二箱又は用法及び用量からみて二月分の使用数量

三 (略)

2 (略)

(準用)

- 第百七十九条の六 法第六十五条の五において準用する法第五十六条の二の規定による再生医療等製品の輸入の確認については、第百七十九条の二(第三項第二号を除く。)、第百七十九条の三(第一項第三号及び第二項第四号を除く。)及び第百七十九条の四(第一項第一号を除く。)の規定を準用する。
- 2 前項の場合において、次の表の上欄に掲げる規定 中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の下欄 に掲げる字句に読み替えるものとする。

(略)	(略)	(略)			
第百七	法第五十六条の二第三項第二号	(略)			
十九条	医薬品の	(略)			
の四第	医薬品 (その使用に当たって獣医	(略)			
一項	師の専門的な知識と技術を必要				
	とするもの、副作用の強いもの及				
	び病原菌に対して耐性を生じや				
	すいもの並びに医薬品、医療機器				
	保等に関する法律に基づく医薬				
	品及び再生医療等製品の使用の				
	ない場合を定める省令 (平成十五				
	年農林水産省令第七十号) の別表				
	に掲げるものを除く。)				

(輸入の確認を要しない数量等)

- 第百七十九条の四 法第五十六条の二第三項第二号の 農林水産省令で定める数量は、次の各号に掲げる医 薬品の区分に応じ、当該各号に定める数量とする。
 - 一 (略)
 - 二 獣医師又は飼育動物診療施設の開設者が、対象動物の疾病の診断、治療又は予防の目的で自ら使用するために携帯品として輸入する医薬品(その使用に当たって獣医師の専門的な知識と技術を必要とするもの、副作用の強いもの及び病原菌に対して耐性を生じやすいもの並びに医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく医薬品及び再生医療等製品の使用の禁止に関する規定の適用を受けない場合を定める省令(平成十五年農林水産省令第七十号)の別表に掲げるものを除く。) 一品目二箱又は用法及び用量からみて二月分の使用数量

三 (略)

2 (略)

(準用)

- 第百七十九条の六 法第六十五条の五において準用する法第五十六条の二の規定による再生医療等製品の輸入の確認については、第百七十九条の二(第三項第二号を除く。)、第百七十九条の三(第一項第三号及び第二項第四号を除く。)及び第百七十九条の四(第一項第一号を除く。)の規定を準用する。
- 2 前項の場合において、次の表の上欄に掲げる規定 中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の下欄 に掲げる字句に読み替えるものとする。

	* *	
(略)	(略)	(略)
第百七	法第五十六条の二第三項第二号	(略)
十九条	医薬品の	(略)
の四第	医薬品(その使用に当たって獣医	(略)
一項	師の専門的な知識と技術を必要	
	とするもの、副作用の強いもの及	
	び病原菌に対して耐性を生じや	
	すいもの並びに医薬品、医療機器	
	等の品質、有効性及び安全性の確	
	保等に関する法律に基づく医薬	
	品及び再生医療等製品の使用の	
	禁止に関する規定の適用を受け	
	ない場合を定める省令(平成十五	
	年農林水産省令第七十号) の別表	
	に掲げる物質を有効成分とする	
	ものを除く。)	

ACSES ニュースレター_ 2 2 3 6_20211228

	自ら使用するために輸入する医 薬品				自ら使用するために輸入する医 薬品	
(略)	(略)	(略)		(略)	(略)	(略)
			'			

[6] その他省庁発表

◇種苗法第十三条第一項及び第二十一条の二第三項の規定に基づき品種登録出願及び届出に係る事項を公示する 件 (農林水産省告示第 2211 号)

[官報] 令和3年12月28日 号外 第291号 34~37頁

https://kanpou.npb.go.jp/20211228/20211228g00291/20211228g002910034f.html

◇日本学術会議会則の一部を改正する規則(日本学術会議規則第1号)

[官報] 令和3年12月28日 号外 第291号 23~24頁

https://kanpou.npb.go.jp/20211228/20211228g00291/20211228g002910023f.html